

令和 4 年 度  
社会福祉法人 一条協会  
事業報告書

(目 次)

① 法人本部	1P
② 障害児入所施設わかふじ寮	9P
③ 放課後等デイサービス事業所わかふじ及び 児童発達支援事業所あつふる	19P
④ 相談支援事業所わかふじ	27P
⑤ 障害者支援施設レジデンスわかふじ	31P
⑥ 障害者支援施設わかふじ寮	39P
⑦ 多機能型事業所四万十工房	49P
⑧ 生活介護事業所ごり工房	61P
⑨ 共同生活援助事業所ぼっちり村	69P

令和 4 年 度  
社会福祉法人 一条協会  
事業報告書

事業所名：法人本部事務局



## 令和4年度 法人本部 事業報告書

### 1. 事業総括

経営面に関しては、昨年同様法人全体の収益がかなり落ち込んでいる状況にあり、それに加え、物価高騰により光熱水費などの支出が大幅に増え、経営は厳しい状況となっています。取得可能な加算を丁寧に取得する他、補助金等を活用し、改善を図ってきましたが、それだけでは難しく、来年度は計画にも上げているとおり、事業の見直し等を図って収益の改善を進める必要があります。

また、昨年度に続き法人で大きな課題となっている人材の確保については、令和4年度の登用試験で正職員へ2名を合格とし、令和5年度から採用することとしました。

しかし、今年度全体の職員数の構成で考えますと、退職する職員が多く、職員の定着率が低くなっているほか、高齢化へと推移している状況です。その為、各事業所で人員不足となる期間もあり、今後は職員が定着しやすい環境整備とともに、新たな人材確保にも取り組む必要があります。

#### 【 法人が運営する事業所及び事業内容 】(令和5年3月31日 時点)

拠点名	事業所内容		事業報告書 参照ページ
古津賀 拠点	事業所名	障害児入所施設 わかふじ寮 (四万十市古津賀 1801-1)	② 15P～
	事業種別 及び定員	・福祉型障害児入所施設 定員：10名 ・短期入所（併設型） 定員：2名 ・日中一時支援 定員：若干名	
	事業所名	児童発達支援事業所 あっぷる (四万十市古津賀 1801-1)	③ 25P～
	事業種別 及び定員	・児童発達支援 定員：10名 ・放課後等デイサービス	
	事業所名	相談支援事業所 わかふじ (四万十市古津賀 1801-1)	④ 33P～
	事業種別 及び定員	・特定相談支援：基本相談支援 指定計画相談支援 ・障害児相談支援	
古津賀 第二 拠点	事業所名	障害者支援施設 レジデンスわかふじ (四万十市古津賀 1801-1)	⑤ 37P～
	事業種別 及び定員	・障害者支援施設等：施設入所支援 定員：20名 生活介護 定員：20名 ・短期入所（併設型） 定員：1名	
蕨岡 拠点	事業所名	障害者支援施設 わかふじ寮 (四万十市蕨岡甲 6451-2)	⑤ 45P～
	事業種別 及び定員	・障害者支援施設等：施設入所支援 定員：43名 生活介護 定員：40名 ・短期入所（併設型+空床型） 定員：3名+空床型 ・日中一時支援 定員：若干名	

拠点名	事業所内容		事業報告書 参照ページ
岩田 拠点	事業所名	四万十工房（四万十市岩田 230-10）	⑤ 55P～
	事業種別 及び定員	・就労継続支援 A 型 定員：10 名 ・生活介護 定員：10 名	
	事業所名	ごり工房（四万十市岩田 230-21）	⑤ 67P～
	事業種別 及び定員	・生活介護 定員：20 名	
	事業所名	共同生活援助事業所ぼっちり村（四万十市岩田 143-4）	⑤ 75P～
	事業種別 及び定員	・共同生活援助（介護サービス包括型） 定員：40 名	
ホーム数 及び定員	① ひかり荘（四万十市渡川 3-3-9） 定員：5 名 ② こだま荘（四万十市右山元町 2-3-12） 定員：5 名 ③ あおい荘（四万十市中村東町 3-1-31） 定員：5 名 ④ やまびこ荘（四万十市岩田 180-5） 定員：5 名 ⑤ とき荘（四万十市岩田 180-10） 定員：5 名 ⑥ いちご荘（四万十市岩田 143-4） 定員：5 名 ⑦ うさぎ荘（四万十市岩田 143-4） 定員：5 名 ⑧ のぞみ荘（四万十市中村京町 4-4） 定員：5 名		

※ 3 月 31 日をもって⑧のぞみ荘は閉所し、4 月 1 日からは 7 ホーム（定員 35 名）へ変更。

## 2. 実施項目

### (1) 経営改善の取り組み

#### ① 新型コロナウイルス感染対策の徹底

各事業所にて以下の対策に取り組みました。

- ・新型コロナワクチングループ接種の実施
- ・BCP の改善
- ・換気、手洗いうがい、マスクの着用等の基本的な感染症対策の徹底
- ・職員の体調管理

#### ② 各規則等の制定および見直し

以下の規則等の見直しを実施しました。

項目	名称
制定	・運営規程：指定短期入所事業所・障害者支援施設レジデンスわかふじ 指定児童発達支援事業所あっぷる 日中一時支援事業所ごり工房
改定	・定款 ・経営管理規程 ・経理規程 ・利用者等の弔事基準 ・就労継続支援 A 型事業所 四万十工房社員賃金規程、就業規則 ・就業規則：正職員、臨時職員・準職員、世話人、再雇用職員 ・給与規程：世話人、パートタイム職員 ・運営規程：指定短期入所事業所・障害児入所施設わかふじ寮 指定共同生活援助（介護サービス包括型）事業所・ぼっちり村

③ 各事業所の定員規模等を含めた運営体制の見直し

- ・グループホーム

のぞみ荘を閉所（3/31）し、8 ホームから 7 ホームへ変更。その為、定員も 40 名から 35 名に変更しました。

(2) 人事管理

① 新卒や経験者、有資格者など外部の人材を対象とした採用試験の実施

今年度は内部の昇格試験とのバランスを考え、実施を見送りました。

② 準職員・臨時職員・パートタイム職員の正職員採用試験の実施

- ・試験日程

2月 5日（日）	一次試験	試験科目：筆記試験、作文試験
2月 13日（月）	一次試験合格者選考会	役員会で選考
2月 14日（火）	一次試験合格者発表	
2月 18日（土）	最終試験	試験科目：適性検査①・②・③ 個別面接
2月 27日（月）	最終試験合格者選考会	役員会で選考
3月 3日（金）	最終試験合格者発表	

- ・合否結果

受験者数	4名
合格者	2名

③ 人事異動

実施日	内 容
4月 1日	第1回 人事異動
10月 1日	第2回 人事異動

④ 各種研修への参加・法人内研修の実施

開催日	内 容
8/18	令和4年度 第1回高知県社会福祉法人経営青年会セミナー
11/10～11	第32回中国・四国地区社会福祉法人経営者セミナー
2/19	社会福祉施設総合保険制度説明会
通 年	土岐神社管理

⑤ ストレスチェックの実施

実施日：令和4年3月13日～28日

対象者：入社1年以上の職員 115名

(3) 法人の情報発信

① ホームページへの最新情報更新作業

### 3. 委託事業

4月から法人の全施設の給食業務を委託事業に切り替えました。切り替えて1年が経過しましたが、食事内容の不満や大きな問題も起きておらず、調理員の人材確保等の課題について、解消しました。

### 4. 会議等

開催日	内 容
4/18	第 1 回 役員会
5/23	第 2 回 役員会
5/27	決算監査
5/30	第 3 回 役員会
6/ 7	第 1 回 理事会
6/21	定時評議員会
6/30	第 4 回 役員会
8/ 1	第 5 回 役員会
8/16	第 2 回 理事会（書面決議）
8/28	第 1 回 臨時評議員会（書面決議）
9/12	第 6 回 役員会
10/17	第 7 回 役員会
11/14	第 8 回 役員会
12/ 5	第 9 回 役員会
12/ 8	第 3 回 理事会
12/22	第 2 回 臨時評議員会（書面決議）
1/13	第 10 回 役員会
1/23	事務連絡会
1/30	第 11 回 役員会
2/ 5	令和 4 年度 正職員昇格試験（一次）
2/13	第 12 回 役員会
2/18	令和 4 年度 正職員昇格試験（最終）
2/21	事務連絡会
2/27	第 13 回 役員会
3/ 3	第 14 回 役員会
3/10	第 4 回 理事会
3/23	第 3 回 臨時評議員会
3/27	事務連絡会

5. 職員状況（令和5年3月31日時点）

事業所名	雇用形態	前年度		3/31		増減		今年度内訳	
								入社	退社
法人本部	正職員	1	1	1	1	0	0	0	0
わかふじ寮 (古津賀)	正職員	8	16	10	16	2	0	0	0
	臨時職員	3		1		-2		0	1
	パート職員	5		5		0		0	0
あっぷる	正職員	2	7	2	8	0	1	0	0
	準職員	1		0		-1		0	0
	臨時職員	0		3		3		1	0
	パート職員	3		2		-1		0	0
	再雇用職員	1		1		0		0	0
相談支援	正職員	1	1	1	1	0	0	0	0
レジデンス	正職員	6	17	8	18	2	1	0	0
	準職員	3		4		1		0	0
	臨時職員	6		4		-2		0	0
	パート職員	2		2		0		0	0
わかふじ寮 (蕨岡)	正職員	26	50	22	40	-4	-10	0	2
	臨時職員	7		2		-5		0	5
	パート職員	10		9		-1		2	4
	再雇用職員	7		7		0		0	1
四万十工房	正職員	3	10	4	8	1	-2	0	0
	臨時職員	3		2		-1		1	1
	パート職員	1		0		-1		0	1
	再雇用職員	3		2		-1		0	1
ごり工房	正職員	4	10	4	8	0	-2	0	0
	準職員	2		1		-1		0	0
	臨時職員	1		2		1		0	1
	パート職員	3		0		-3		0	1
	再雇用職員	0		1		1		0	0
ぼっちり村	正職員	2	21	2	18	0	-3	0	0
	臨時職員	1		1		0		1	1
	世話人	11		10		-1		0	1
	パート職員	7		5		-2		0	2
合計		133		118		-15		6	21

法人全体	雇用形態	前年度	3/31	増減
	正職員	53	54	1
	準職員	6	5	-1
	臨時職員	21	15	-6
	世話人	11	10	-1
	パート職員	31	23	-8
	再雇用職員	11	11	0
	合計	133	118	-15

※わかふじ寮（蕨岡）臨時3名、パート1名と、四万十工房・ごり工房パート各1名づつの計6名については、調理業務委託により調理員が他社へ移籍の為に減員となります。

## 6. 今後の課題

今後の課題として、経営の改善が急務となってきます。

物価高騰など情勢の変化による経費増大など様々な要因により経営をひっ迫する状況となっています。令和5年度、事業内容の見直しを含め、大幅な改善を計画しており、改善が実行されるよう取り組んでいく必要があります。

人材についても、将来の法人を担う人材の確保を進める為、外部の人材採用試験を実施するなど、様々な方法により優れた人材の確保に努めていく必要があると考えます。

令和 4 年 度  
社会福祉法人 一条協会  
事業報告書

事業所名：福祉型障害児入所施設 わかふじ寮

事業種名：福祉型障害児入所施設  
短期入所（併設型）  
日中一時支援



# 令和4年度 障害児入所施設わかふじ寮 事業報告書

## 1. 事業の内容

- ・第1種社会福祉事業 福祉型障害児入所施設

以下、平成29年8月から中止していたが、令和3年10月から再開する。

- ・第2種社会福祉事業 短期入所（令和4年10月4名から3名に減）  
日中一時支援

## 2. 購入・工事関係

なし

## 3. 委託契約

実施日	内容
令和3年4月1日～ 令和8年3月31日	古津賀拠点給食業務委託

## 4. 事業運営の総括

障害者支援施設の併設施設（定員10名）に転換し、2年が経過しました。措置児童の保護単価の減額、職員定数の変更など、経営に大きく影響する事柄に対応しながら、おおむね経営の見通しを把握することができました。将来的にも定員10名の併設施設として運営するならば、事業所単体としての赤字は避けられず、主体施設からの補填ありきの経営になります。経営の側面で考えると非効率な事業かもしれませんが、県内に3か所（幡多地区では1か所）の障害児入所施設です。少子化や、インクルーシブ社会の推進によって、障害児の家庭養育や家庭的な療育環境（施設の小舎制やグループホームなど）が望まれる昨今において、障害児入所施設の在り方が問われていると感じました。

児童福祉法の改正によって、全ての入所児童（15歳以上）の移行支援が開始されました。移行支援の責任主体は都道府県と明確にされたため、移行支援が強化され、これまでのように高等部卒業後の進路が決定しないという事例はなくなるのではないかと期待しているところです。一方で、高等部卒業を待たずに障害者支援施設等に入所するケースが発生しており、想定していない時期の退所が課題となりそうです。定員数が少ないため、空床1が大きく経営に影響します。これまで以上に入退所の見通しを持ち、子どもを丁寧に迎え入れ、丁寧に送り出すための取り組みが求められます。

令和4年度は、8月に1名（9歳男児・自閉症）の入所、6月に1名（18歳女児・知的障害および全盲）、3月に2名（18歳女児・自閉症、18歳男児・知的障害）の退所がありました。3月末時点は、定員10名に対して入所7名となりました。入所に際しては、一時保護で試し期間を設け、児童相談所と連携しながら、受け入れが可能かどうか慎重に判断いたしました。退所に際しては、保護者や後見人、関係機関と連携し、4月当初から1年後の卒業を目指して、計画的に療育を行いました。

児童の数は少ないですが、強度行動障害を呈する子ども、てんかん発作が再燃した子ども、思春期を迎え情緒不安定になる子どもなど、集中的な支援を要するケースが多くありました。

強度行動障害を呈する子どもは、卒業を控え様々な準備が進む中で、変化への適応が難しく、激しい破壊行動が持続しました。一夜で自室の壁や床が破壊されるようなこともありました。また、思春期を迎え情緒不安定になっている子どもも、感情のコントロールが難しく、破壊行動が続いています。医療機関や学校、児童相談所等と連携し、課題解決に取り組んでいます。ケース会等の時間の確保に苦慮しましたが、統一した療育に努めました。

令和3年10月から再開した日中一時支援事業と短期入所事業については、慢性的な人員不足に加え、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、受け入れができませんでした。ニーズはありますが、障害の特性や強度行動障害等で多くの配慮や環境調整が必要な子どもが多く、準備が整いませんでした。次年度以降の課題とします。

## 5. 利用者の状況（令和5年3月31日現在） ※（ ）内は昨年度の数值

### (1) 定員と現員

定員	現員	利用の形態
10名 (10名)	7名 (10名)	契約 0名 (0名)
		措置 7名 (10名)

### (2) 通学の状況

学校名		1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
中村特別支援学校	小学部	0 (0)	0 (0)	0 (1)	2 (0)	0 (0)	0 (1)	2 (2)
	中学部	1 (0)	0 (1)	1 (2)				2 (3)
	高等部	2 (0)	0 (3)	0 (1)				2 (4)

### (3) 障害者手帳

	A1	A2	B1	B2
療育手帳	2 (4)	2 (2)	2 (2)	1 (1)

	1級	2級	3級	4級
身障手帳	0 (1)	0 (1)	0 (0)	0 (0)

### (4) 利用実績

	延べ人数	延べ日数	利用率
措置児童	107名 (103名)	3133日 (3129日)	
契約児童	0名	0日	0% (0%)
日中一時支援事業	0名	0日	0% (0%)
短期入所支援事業	0名 (3名)	0日 (38日)	0% (3%)

## 6. 療育の状況

### (1) 1日の過ごし方

#### 【一日のスケジュール】

##### 学校登校日

6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
	起床	朝食	身支度	学校生活 8:30 登校送り 14:30~15:51 下校お迎え						おやつ	入浴	余暇	夕食	身支度	余暇		就寝

##### 学校休業日

6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
	起床	朝食	身支度	園内活動 宿題 訓練など	昼食	園外活動 ドライブ 散歩など	おやつ	入浴	余暇	夕食	身支度	余暇				就寝

### (2) 年間行事

実施日	場所	内容
毎月	わかふじ寮内	誕生日会
6月 4日	佐賀公園	テイクアウトドライブ
7月 24日	佐賀公園	テイクアウトドライブ
8月 3日	わかふじ寮食堂・避難棟	夏祭り～縁日とお化け屋敷
8月 18日	わかふじ寮 前庭	花火大会
8月 26日	川遊び	黒潮町蜷川河川プール
10月 3日	足摺水族館	遠足
10月 10日	わかふじ寮食堂・土岐神社	マグロ解体ショー・お菓子投げ ご協力：中田水産様、ココレアダイニング様
10月 29日	わかふじ寮内	ハロウィンイベント
11月 3日	コーラルフルーツ大月	みかん狩り
11月 5日	宿毛市総合運動公園	幡多地区チャレンジ陸上記録
11月 23日	四万十緑林公園(四万十町)	ドライブ&テイクアウト (ほか弁)
12月 23日	わかふじ寮内	クリスマス会
12月 27日	わかふじ寮 前庭	餅つき大会
2月 3日	わかふじ寮内	節分豆まき
3月 11日	わかふじ寮内	卒業を祝う会

## (3) 健康管理

	項目	内容
定期健康診断	身体計測	身長（年2回）体重（毎月）
	血圧測定	主治医の指示で実施
	尿検査	1回目 5月14日（学校検診） 2回目 10月28日
	聴力検査	5月頃 ※学校検診 要受診となった場合は対応します
	視力検査	5月頃 ※学校検診 要受診となった場合は対応します
	血液検査	年1回 ※医師の判断で省略あり
	内科検診	5月頃 ※学校検診 要受診となった場合は対応します 2回目→集団での実施はできませんでしたが各病院に受診した際、内科的検診してもらっています
	精神科検診	令和4年度はコロナ対策と主治医との日程合わずに実施できていません
	歯科検診	5月頃 ※学校検診 要受診となった場合は対応します
定期受診	原則、看護師が行います。服薬の管理もします。	
インフルエンザ対策	インフルエンザワクチン接種（12歳以上：11月16日 12歳以下11月24日）	
感染性胃腸炎対策	感染予防職場研修→感染対策のため集合型研修を控えていたこともあり実施できていません 感染予防外部研修へ派遣（感染対策委員）	
その他の感染症	新型コロナウイルス対策としてBCP改善、換気の徹底、不織布マスク着用、手洗いうがいの励行、ガウンテクニックを職員全員へ指導等実施	

## (4) 受診の状況 ※（ ）内は昨年度の数値

小児科	内科	精神科	外科	整形外	その他	歯科	合計
65回 (50回)	7回 (31回)	15回 (12回)	10回 (6回)	0回 (8回)	29回 (3回)	24回 (23回)	150回 (133回)

## (5) 入院の状況

0件

## (6) 新型コロナウイルス感染症の集団感染

感染人数 利用児1名・職員8名

療養期間 令和4年6月2日～令和4年6月12日

7. 事故・ヒヤリハット ※（ ）内は昨年度の数値

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ヒヤリハット	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (1)	1 (1)	3 (0)	5 (6)
事故報告	0 (1)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (2)	0 (0)	3 (4)
行政事故報告	0 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	2 (1)							

行政事故報告：5月11日 誤薬

5月15日 誤薬

8. 苦情等

苦情受付・・・0件

9. 職員体制

(1) 職員体制（令和5年3月31日現在 在職者数） ※（ ）内は昨年度の数値

職種	正職員	再雇用	準職員	臨時	パート	合計	基準配置
管理者（兼務）	1名 (1名)					1名 (1名)	1名※1
サービス管理責任者							1名※2
保育士	2名 (2名)				2名 (2名)	4名	3.5名 ※3
児童指導員	3名 (2名)	1名 (0名)		1名 (1名)		5名	
指導員	1名 (2名)			(2名)		1名	0名
看護職員（兼任）	1名 (1名)					1名	0名
栄養士（兼任）							0名 ※4
事務員等（兼任）	1名 (1名)				3名 (3名)	4名	0名 ※5※6
合計	9名 (9名)	1名 (0名)	0名	1名 (3名)	5名 (5名)	16名 (17名)	

※1 管理業務に支障がない場合は兼務可

※2 障害者支援施設が主体の場合、障害者支援施設のサービス管理責任者が兼務できる

※3 障害児の数4で除した数。定員30人以下の場合、当該数字に1を加えた数。

※4 定員40名以下の場合には置かないことができる

※5 看護職員および栄養士、事務職員等は本体施設と兼務できる

※6 事務職員等には障害者雇用のハウスキーパー2名を含む

## 10. 人材育成研修

### (1) 内部研修

開催日	研修名
毎月 第2金曜日	ミュージックケア講師招聘 新型コロナウイルス感染症の影響により実施できなかった月あり
7月	救急救命講習 全員受講
9月～3月	Special Learning 動画視聴による通信教育プログラム 各事業所から2名受講

### (2) 外部研修

開催日	場所	研修名	参加人数
6月 6日	WEB	インクルージョン高知委員会説明会	1名
6月 23日	黒潮町	安全運転管理者研修	1名
7月 21日	高知市・WEB	中国・四国地区知的障害関係職員研究協議会	10名程度
8月～9月	動画視聴	新しい誤薬事故の防止対策	全員
8月 18日	四万十市	成年後見人制度基礎研修	3名
8月 29日	WEB	サービス管理責任者等更新研修	2名
9月 7日	蕨岡+動画	虐待防止セミナー	全員
9月 20日	高知市	苦情解決セミナー	2名
10月 13日	WEB	強度行動障害者支援従事者基礎研修	1名
10月 21日	WEB	経営青年会セミナー「心の教育（性教育）」	6名
11月 6日	四万十市	経営青年会セミナー「福祉と社会のつながり方」	4名
11月 17日	WEB	強度行動障害者支援従事者基礎研修	3名
11月 23日	四万十市	高知県災害派遣チーム養成研修	1名
2月 2日	WEB	強度行動障害者支援従事者実践研修	1名
2月 21日	WEB	高知県知的障害者福祉協会第2回防災研修	4名
2月 22日	WEB	サービス管理責任者等更新研修	1名

1 1. 避難訓練及び防災教育

実施日	訓練想定	総合訓練	消火訓練	通報訓練	避難訓練
4月16日	火災		○		○
5月21日	火災		○		○
6月25日	火災	○	○	○	○
7月22日	火災		○		○
7月29日	地震（福祉協会通報訓練）			○	
8月18日	火災・地震		○		○
9月1日	地震（シェイクアウト訓練）				○
9月24日	火災		○		○
10月29日	火災・地震		○		○
11月26日	火災	○	○	○	○
12月26日	火災		○		○
1月28日	火災		○		○
2月9日	地震（福祉協会通報訓練）			○	
2月23日	火災・風水害		○		○
3月20日	火災・地震		○		○



令和 4 年 度  
社会福祉法人 一条協会  
事業報告書

事業所名：放課後等デイサービス事業所 わかふじ  
(4月1日～9月30日 閉所)  
児童発達支援事業所 あっふる  
(10月1日～ 開所)

事業種名：児童発達支援  
放課後等デイサービス



# 令和4年度 放課後等デイサービス事業所わかふじ 及び 児童発達支援事業所あつぷる 事業報告書

## 1. 事業の実施概要

### (1) 事業の内容

- ・第2種社会福祉事業 児童発達支援（令和4年10月再開）  
放課後等デイサービス

以下、平成31年4月から休止中

- ・第2種社会福祉事業 保育所等訪問支援（令和4年9月廃止）

## 2. 購入・工事関係

なし

## 3. 事業運営の総括

児童発達支援センターわかふじは、平成31年4月から児童発達支援事業と保育所等訪問支援事業を休止し、放課後等デイサービス事業のみ運営してきました。（放課後等デイサービス事業単体のため、児童発達支援センターではない）児童発達支援センター休止から、5年経過するため、センターの再開か廃止かの判断が必要でした。地域のニーズ、関係機関の意見等を参考にして検討を重ね、児童発達支援事業を再開、放課後等デイサービス事業を継続し、この二つの事業を多機能型で運営していくことに決定いたしました。保育所等訪問支援事業は廃止いたしました。新たな事業所の名称は、「児童発達支援事業所あつぷる」としました。

障害児通所支援のあり方検討会報告書では、児童発達支援センターが果たすべき役割・機能が明確ではない現状を踏まえ、地域の中核的な組織として①幅広い高度な専門性に基づく発達支援・家族支援機能、②地域の事業所へのスーパーバイズ・コンサルテーション機能、③地域のインクルージョン推進の中核機能、④発達障害の入り口としての相談機能を制度上明確化すると書かれ、今後の報酬改定に反映されていくと考えられます。この4項目のいずれもがハードルが高く、現状では役割を担い期待に応えることができそうにありませんが、いずれは児童発達支援センターを再開できるよう、努めていきたいと考えています。

令和4年度は、併設の入所施設の新型コロナウイルス感染症のクラスターが2回発生し、あらかじめ決めておいたルールに従い、療養期間中は事業を休止いたしました。年間を通じて、利用児の療養や濃厚接触者の待機期間のための利用キャンセルが多く発生しました。それらの影響のため、利用率が大幅に低下しました。年度の終盤からは、徐々に新型コロナウイルス感染症の影響が軽減してきました。また、令和4年10月1日から開始した児童発達支援事業の新規利用契約は2名あり、放課後等デイサービス事業と併せて、利用率が緩やかに改善してきました。

利用児の知的障害の程度や併せ持つ障害はさまざまで、個々に応じた療育が求められます。成長に伴い、課題も増えてきます。特に、自閉症児は、コミュニケーションがとりづらい、快・不快がアセスメントしづらい、変化に対応しづらい等の生きづらさを抱えおり、思春期の心身の変化が大きな負担になります。ご家族や学校、相談支援事業所等と連携を密にして、

子どもの成長に寄り添った療育に努めました。

令和5年2月に実施した保護者アンケートでは、環境・体制整備の項目、適切な支援の提供の項目では、肯定的な意見が多かったものの、保護者等への説明の項目では否定的な意見がありました。保護者同士の連携の支援や苦情の対応・公表について、課題があります。次年度以降、改善に向けて取り組みます。

#### 4. 利用者の状況 ※（ ）内は昨年度の数値

##### (1) 定員と現員（令和5年3月31日現在）

	定員	契約人数	
児童発達支援事業	10名（10名）	2名	※10月再開
放課後等デイサービス		20名（22名）	
児童発達支援センター 保育所訪問支援事業	休止	0名（0名）	※9月廃止

##### (2) 利用実績

##### 放課後等制サービス事業所わかふじ

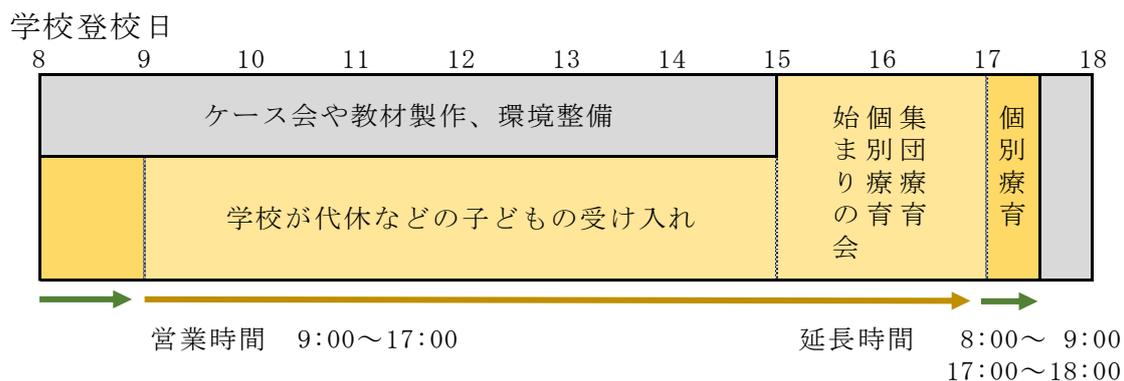
	4月	5月	6月	7月	8月	9月
契約人数	19 (23)	19 (23)	19 (23)	19 (23)	19 (23)	19 (23)
利用人数	19 (22)	18 (22)	17 (20)	18 (22)	18 (20)	18 (21)
利用件数	206 (232)	194 (220)	148 (247)	177 (235)	130 (210)	198 (225)
開所日数	26 (26)	26 (26)	26 (26)	25 (27)	15 (22)	25 (25)
利用率	79% (89%)	74% (84%)	56% (95%)	70% (87%)	86% (95%)	79% (90%)

##### 児童発達支援事業所あつふる

		10月	11月	12月	1月	2月	3月
契約人数	児童発達	1	1	1	2	2	2
	放デイ	20 (23)	20 (23)	20 (23)	20 (23)	20 (22)	19 (22)
利用人数	児童発達	1	1	1	2	2	2
	放デイ	19 (21)	19 (21)	19 (20)	18 (20)	17 (19)	17 (20)
利用件数	放デイ	200	202	199	185	199	211
	児童発達	7 (245)	7 (242)	5 (236)	7 (204)	11 (207)	13 (233)
開所日数		26 (26)	26 (26)	24 (24)	24 (24)	24 (24)	27 (27)
利用率		79% (94%)	80% (93%)	85% (98%)	80% (85%)	87% (86%)	82% (86%)

## 5. 療育の状況

### (1) 1日の過ごし方



### (2) 年間行事

実施日	場所	内容
毎月	わかふじ寮内	誕生日会
年 18回	わかふじ寮内	調理実習（手打ちうどん、カップケーキ等）
年 3回	わかふじ寮内	リサイクル活動
4月 30日	わかふじ寮内	ミニ屋台村
7月 7日	わかふじ寮内	七夕まつり
8月 3日	わかふじ寮食堂・避難棟	夏祭り～縁日とお化け屋敷
10月 10日	わかふじ寮食堂・土岐神社	マグロ解体ショー・お菓子投げ ご協力：中田水産様、ココレアダイニング様
10月 26日	わかふじ寮内	ハロウィンイベント
11月 9日	わかふじ寮内	焼き芋
12月 21日	わかふじ寮内	クリスマス会
12月 27日	わかふじ寮 前庭	餅つき大会
2月 3日	わかふじ寮内	節分豆まき
3月 17日	わかふじ寮内	卒業生を祝う会
3月 24日	わかふじ寮避難棟	保護者懇談会

6. 事故・ヒヤリハット ※（ ）内は昨年度の数値

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ヒヤリハット	1 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	1 (0)	2 (1)							
事故報告	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)
行政事故報告	0 (0)												

7. 苦情等

苦情受付・・・0件

8. 職員体制

(1) 職員体制（令和5年3月31日現在 在職者数） ※（ ）内は昨年度の数値

職種	正職員	再雇用	準職員	臨時	パート	合計	基準配置
管理者（兼務）							1名 ※1
児童発達支援管理責任者	1名 (1名)					1名 (1名)	1名 ※2
保育士		1名 (1名)		2名 (2名)		3名 (3名)	2名以上 ※2
児童指導員	1名 (1名)				1名 (1名)	2名 (2名)	
機能訓練士					1名	1名	
合計	2名 (2名)	1名 (1名)	0名 (0名)	2名 (2名)	2名 (2名)	7名 (7名)	

※1 管理業務に支障がない場合は兼務可

※2 常勤専従

※3 障害児の数が10名までは2名以上。10名を超えて5又はその端数を増すごとに1を加えた数。理学療法士は機能訓練担当者として合計数に含めることができる。

9. 人材育成研修

(1) 内部研修

開催日	研修名
毎月 第2金曜日	ミュージックケア講師招聘 新型コロナウイルス感染症の影響により未実施
7月	救急救命講習 全員受講
9月～3月	Special Learning 動画視聴による通信教育プログラム 各事業所から2名受講

## (2) 外部研修

開催日	場所	研修名	参加人数
6月6日	WEB	インクルージョン高知委員会説明会	1名
6月23日	黒潮町	安全運転管理者研修	1名
7月21日	高知市・WEB	中国・四国地区知的障害関係職員研究協議会	10名程度
8月～9月	動画視聴	新しい誤薬事故の防止対策	全員
8月18日	四万十市	成年後見人制度基礎研修	3名
8月29日	WEB	サービス管理責任者等更新研修	2名
9月7日	蕨岡+動画	虐待防止セミナー	全員
9月20日	高知市	苦情解決セミナー	2名
10月13日	WEB	強度行動障害者支援従事者基礎研修	1名
10月21日	WEB	経営青年会セミナー「心の教育（性教育）」	6名
11月6日	四万十市	経営青年会セミナー「福祉と社会のつながり方」	4名
11月17日	WEB	強度行動障害者支援従事者基礎研修	3名
11月23日	四万十市	高知県災害派遣チーム養成研修	1名
2月2日	WEB	強度行動障害者支援従事者実践研修	1名
2月21日	WEB	高知県知的障害者福祉協会第2回防災研修	4名
2月22日	WEB	サービス管理責任者等更新研修	1名

## 10. 避難訓練及び防災教育 ※併設の入所施設と合同で実施

実施日	訓練想定	総合訓練	消火訓練	通報訓練	避難訓練
4月16日	火災		○		○
5月21日	火災		○		○
6月25日	火災	○	○	○	○
7月22日	火災		○		○
7月29日	地震（福祉協会通報訓練）			○	
8月18日	火災・地震		○		○
9月1日	地震（シェイクアウト訓練）				○
9月24日	火災		○		○
10月29日	火災・地震		○		○
11月26日	火災	○	○	○	○
12月26日	火災		○		○
1月28日	火災		○		○
2月9日	地震（福祉協会通報訓練）			○	
2月23日	火災・風水害		○		○
3月20日	火災・地震		○		○



令和 4 年 度  
社会福祉法人 一条協会  
事業報告書

事業所名：相談支援事業所 わかふじ

事業種名：特定相談支援  
障害児相談支援



## 令和4年度 相談支援事業所わかふじ 事業報告書

### 1. 事業の内容

- ・第2種社会福祉事業 特定相談支援  
障害児相談支援

### 2. 購入・工事関係

なし

### 3. 事業運営の総括

利用者やその家族からの相談に応じ、利用者がその心身の状況に応じた日常生活を営むことができるよう、情報の提供や権利擁護のために必要な援助を行うとともに、利用者の意思及び人格を尊重し、利用者の立場に立った適切な相談支援の提供を行いました。

### 4. 利用者・児の状況

(1) 幡多地域6市町村 ※（ ）内は昨年度の数値

	四万十市	宿毛市	土佐清水市	黒潮町	大月町	三原村	合計
障害者	41名 (41名)	17名 (15名)	14名 (15名)	6名 (5名)	6名 (6名)	1名 (2名)	85名 (84名)
障害児	9名 (8名)	0名 (0名)	1名 (0名)	0名 (0名)	0名 (0名)	2名 (1名)	12名 (9名)
合計	50名 (49名)	17名 (15名)	15名 (15名)	6名 (5名)	6名 (6名)	3名 (3名)	97名 (93名)

(2) 幡多地域以外 ※（ ）内は昨年度の数値

	四万十町	須崎市	高知市	香南市	香美市	南国市	その他	合計
障害者	11名 (11名)	5名 (5名)	14名 (13名)	2名 (2名)	3名 (3名)	2名 (2名)	5名 (6名)	42名 (43名)
障害児	1名 (1名)	0名 (0名)	0名 (0名)	0名 (0名)	0名 (0名)	0名 (0名)	0名 (0名)	1名 (1名)
合計	12名 (12名)	5名 (5名)	14名 (13名)	2名 (2名)	3名 (3名)	2名 (2名)	5名 (6名)	43名 (43名)

(3) 利用実績（令和3年4月1日～令和4年3月31日） ※（ ）内は昨年度の数値

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計画作成	17 (12)	1 (9)	6 (3)	7 (7)	11 (8)	4 (2)	11 (10)	6 (7)	1 (3)	5 (3)	4 (7)	3 (4)	76 (75)
モニタリング	19 (17)	17 (15)	22 (20)	18 (17)	24 (23)	26 (28)	21 (13)	20 (21)	29 (21)	22 (15)	26 (22)	30 (23)	274 (235)
合計	36 (29)	18 (24)	28 (23)	25 (24)	35 (31)	30 (30)	32 (23)	26 (28)	30 (24)	27 (18)	30 (29)	33 (27)	350 (310)

## 5. 苦情等

苦情件数・・・0件

## 6. 職員体制

(1) 職員体制（令和5年3月31日現在 在職者数） ※（ ）内は昨年度の数值

職種	正職員	準職員	臨時	パート	再雇用	合計
管理者	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)
相談支援専門員	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)
合 計	2 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (2)

※ 他事業所との兼務職員：管理者1名

令和 4 年 度  
社会福祉法人 一条協会  
事業報告書

事業所名：障害者支援施設 レジデンスわかふじ

事業種名：障害者支援施設等（施設入所支援・生活介護）  
短期入所



# 令和4年度 障害者支援施設レジデンスわかふじ 事業報告書

## 1. 事業の内容

- ・第1種社会福祉事業 障害者支援施設等（施設入所支援・生活介護）
- ・第2種社会福祉事業 短期入所 ※ 令和4年10月新設 定員1名

## 2. 購入・工事関係

なし

## 3. 委託契約

実施日	内容
令和3年4月1日～ 令和8年3月31日	古津賀拠点給食業務委託

## 4. 事業運営の総括

平成31年4月に開設（障害児入所施設の併設、定員12名）、令和2年12月に定員変更および主体施設に転換し、2年が経過しました。

経営の側面では、必要な人員の数や、算定できるサービス給付費も把握できました。併設の障害児入所施設は赤字ありきの経営となるので、その補填も含めて、主体施設としての役割を果たしたい考えです。安定的な経営のため、支援の質を向上し、不適切な支援等で経営が揺るぐことがないように、次年度以降取り組んでいきます。

令和5年3月現在、入所者19名中11名が、重度障害者支援加算対象者です。強度行動障害スコア表による判定では、0～9点が1名、10～19点が7名、20点以上が3名です。また、全員が療育手帳A判定で、支援が非常に難しいです。支援の難しさから、不適切な支援や怪我、器物損壊などの事故が起こりやすい環境で、実際に事故が多く発生しました。数年来、支援困難ケースとなっている強度行動障害を呈する男性利用者に起因する暴行や器物損壊が、半数を占めています。他者に及ぶ危険性が高く、対応は困難を極めています。防ぎきれない事故も起こりうるので、どのような支援方針だったのか、具体的な対応はどうだったのか、支援の難しさについて家族や関係機関と共有できていたかなど、事故後にきちんと説明ができるように努めました。また、再発防止についてしっかり話し合えるよう努めました。

地域でニーズの高い短期入所事業については、令和4年10月に定員1名で新設いたしました。今後利用に向けて取り組みたい考えです。日中一時事業は検討の機会が持てませんでした。次年度以降の課題とします。

## 5. 利用者の状況

(1) 定員と現員（令和5年3月31日）

	定員	現員
施設入所支援	20名（20名）	19名（19名）
生活介護	20名（20名）	19名（19名）

(2) 障害支援区分

区分	区分 4	区分 5	区分 6
人数	6 名 (3 名)	5 名 (9 名)	8 名 (7 名)

平均区分 5.1  
(5.2)

(3) 障害者手帳

	A1	A2	B1	B2
療育手帳	14 (14)	5 (5)	0 (0)	0 (0)

	1 級	2 級	3 級	4 級
身障手帳	2 (2)	2 (2)	0 (0)	0 (0)

(4) 平均年齢

年齢	19 歳以下	20～25 歳	25～30 歳	30 歳以上
人数	0 名 (0 名)	6 名 (6 名)	3 名 (3 名)	10 名 (10 名)

平均年齢 29.5 歳  
(29.5 歳)

(5) 利用実績

	延べ人数	延べ日数	利用率
施設入所支援	228 名 (233 名)	6667 日 (6803 名)	91.3% (93.2%)
生活介護	221 名 (233 名)	4972 日 (5021 名)	92.4% (93.3%)
短期入所	0 名	0 日	0%

※10 月から新設

6. 支援の状況

(1) 1 日の過ごし方

【一日のスケジュール】

6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
起床	朝食	身支度	ワークシステム ミュージックケア 野外活動等	昼食	余暇	ワークシステム ミュージックケア 野外活動等	入浴	余暇	夕食	身支度	余暇	就寝				

(2) 年間行事

実施日	場所	内容
毎月	わかふじ寮内	誕生日会
5 月 19 日	わかふじ寮内	テイクアウト (マクドナルド)
8 月 3 日	わかふじ寮食堂・避難棟	夏祭り～縁日とお化け屋敷
8 月 12 日	四万十市鴨川	川遊び
10 月 10 日	わかふじ寮食堂・土岐神社	マグロ解体ショー・お菓子投げ ご協力：中田水産、ココレアダイニング
10 月 29 日	わかふじ寮内	ハロウィンイベント
11 月 5 日	宿毛市総合運動公園	幡多地区チャレンジ陸上記録
12 月 23 日	わかふじ寮内	クリスマス会
12 月 27 日	わかふじ寮 前庭	餅つき大会
2 月 3 日	わかふじ寮内	節分豆まき

## (3) 健康管理

	項目	内容
定期健康診断	身体計測	身長（年2回）体重（月1回）腹囲（年2回）
	血圧測定	40歳未満（月1回）40歳以上（月2回）
	尿検査	1回目 4月26日 2回目 10月28日
	血液検査	治療中の疾患がある方は主治医の指示で実施。 治療中の疾患がない方は協力医療機関で実施。
	胸部レントゲン	11月18日
	心電図検査	40歳以上 ※医師の指示による
	内科検診及び	治療中の疾患がある方は主治医の指示で実施。
	精神科検診	令和4年度はコロナ対策と主治医との日程合わずに実施できていません
	歯科検診	年1回（通年）
定期受診	原則、看護師が行います。服薬の管理もします。	
インフルエンザ対策	インフルエンザワクチン接種（11月16日）	
感染性胃腸炎対策	感染予防職場研修→感染対策のため集合型研修を控えていたこともあり実施できていません 感染予防外部研修へ派遣（感染対策委員）	
その他の感染症	新型コロナウイルス対策としてBCP改善、換気の徹底、不織布マスク着用、手洗いうがいの励行、ガウンテクニックを職員全員へ指導等実施	

## (4) 受診の状況

	小児科	内科	精神科	外科	整形外	その他	歯科	合計
受診回数 (前年度)	9回 (10回)	43回 (100回)	126回 (115回)	41回 (4回)	0回 (0回)	9回 (1回)	70回 (36回)	298回 (266回)

## (5) 入院の状況

1件

## (6) 新型コロナウイルス感染症の集団感染

感染人数 職員1名 利用者4名

療養期間 令和4年8月19日～令和4年9月2日

7. 事故・ヒヤリハット ※（ ）内は昨年度の数値

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ヒヤリハット	1 (2)	2 (0)	2 (0)	3 (1)	2 (0)	2 (1)	1 (2)	1 (0)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	1 (0)	17 (8)
事故報告	1 (0)	2 (2)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	1 (2)	1 (2)	1 (1)	2 (1)	1 (0)	1 (2)	2 (1)	13 (12)
行政事故報告	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	1 (0)	3 (3)

行政報告…5月10日 他害（突き飛ばし）により頭部を強打し、救急搬送。診断は脳震盪。

11月24日 他害（顔面殴打）により受診。診断は硝子体剥離。※労災

3月10日 他害（顔面殴打）により受診。診断は眼周囲打撲。

8. 苦情等

苦情受付・・・3件

受付日	令和4年1月21日
内容	入所者の家族（父）より申し出。 過去の施設長にも幾度となく減薬を希望してきたが聞き入れてもらえない。 過剰な服薬は虐待ではないか？
対応	主治医と相談しながら、症状に応じてお薬の調整がなされてきた。家族には連絡を入れていたが、十分な理解は得られていなかった。申し出があった直後から、市町村に介入してもらって解決を目指している。 令和4年5月25日 高知県および土佐清水市の聞き取り調査があり、虐待にあたらないと判断される。

受付日	令和4年9月20日
内容	入所者の家族（母）より申し出。 差し入れのお菓子を食べさせてもらえていない。
対応	差し入れてもらったお菓子を本人に提供していたが、どのお菓子をいつどのくらい提供したか正確に説明できなかった。現物を弁償し、謝罪する。

受付日	令和5年1月5日
内容	入所者の家族（母）より申し出。 利用者 A さんにベストを破られた。破られたことをきちんと伝えてほしい。 A さんに弁償してもらいたい。
対応	職員への聞き取りや記録等から、A さんが破ったという事実は確認できなかった。申出人に説明し、謝罪する。A さんに弁償は求めている。

## 9. 職員体制

### (1) 職員体制（令和5年3月31日現在 在職者数）

職種	正職員	再雇用	準職員	臨時	パート	合計	基準配置
管理者（兼務）							1名※1
サービス管理責任者							1名※2
生活支援員	6名 (4名)		4名 (3名)	3名 (5名)	1名 (1名)	14名 (13名)	7名※2
看護職員（兼任）							1名※3
栄養士（兼任）	1名					1名	0名
事務員等（兼任）			1名 (0名)	0名 (1名)	1名 (1名)	2名 ※4	0名
合計	8名 (6名)	0名 (0名)	5名 (3名)	4名 (6名)	2名 (2名)	18名 (17名)	

※1 管理業務に支障がない場合は兼務可

※2 平均障害支援区分5以上の場合、利用者の数を3で除した数。

人員配置体制加算(1)を算定する場合、直接処遇職員配置は1.7:1以上必要となる。

※3 生活介護の単位ごとに1名以上

※4 事務職員等には障害者雇用のハウスキーパー1名を含む

## 10. 人材育成研修

### (1) 内部研修

開催日	研修名
毎月 第2金曜日	ミュージックケア講師招聘 新型コロナウイルス感染症の影響により実施できなかった月あり
7月	救急救命講習 全員受講
9月～3月	Special Learning 動画視聴による通信教育プログラム 各事業所から2名受講

## (2) 外部研修

開催日	場所	研修名	参加人数
6月6日	WEB	インクルージョン高知委員会説明会	1名
6月23日	黒潮町	安全運転管理者研修	1名
7月21日	高知市・WEB	中国・四国地区知的障害関係職員研究協議会	10名程度
8月～9月	動画視聴	新しい誤薬事故の防止対策	全員
8月18日	四万十市	成年後見人制度基礎研修	3名
8月29日	WEB	サービス管理責任者等更新研修	2名
9月7日	蕨岡+動画	虐待防止セミナー	全員
9月20日	高知市	苦情解決セミナー	2名
10月13日	WEB	強度行動障害者支援従事者基礎研修	1名
10月21日	WEB	経営青年会セミナー「心の教育（性教育）」	6名
11月6日	四万十市	経営青年会セミナー「福祉と社会のつなぎ方」	4名
11月17日	WEB	強度行動障害者支援従事者基礎研修	3名
11月23日	四万十市	高知県災害派遣チーム養成研修	1名
2月2日	WEB	強度行動障害者支援従事者実践研修	1名
2月21日	WEB	高知県知的障害者福祉協会第2回防災研修	4名
2月22日	WEB	サービス管理責任者等更新研修	1名

## 1.1. 避難訓練及び防災教育

実施日	訓練想定	総合訓練	消火訓練	通報訓練	避難訓練
4月16日	火災		○		○
5月21日	火災		○		○
6月25日	火災	○	○	○	○
7月22日	火災		○		○
7月29日	地震（福祉協会通報訓練）			○	
8月18日	火災・地震		○		○
9月1日	地震（シェイクアウト訓練）				○
9月24日	火災		○		○
10月29日	火災・地震		○		○
11月26日	火災	○	○	○	○
12月26日	火災		○		○
1月28日	火災		○		○
2月9日	地震（福祉協会通報訓練）			○	
2月23日	火災・風水害		○		○
3月20日	火災・地震		○		○

令和4年度  
社会福祉法人 一条協会  
事業報告書

事業所名：障害者支援施設 わかふじ寮

事業種名：障害者支援施設等（施設入所支援・生活介護）

短期入所

日中一時支援



# 令和4年度 障害者支援施設わかふじ寮 事業報告書

## 1. 目指す施設の姿

ご家族から離れて暮らす利用者に家庭的で安心して生活できる環境や支援を提供し、利用者やご家族から信頼していただける施設を目指します。

## 2. 事業の実施概要

### (1) ご家族との信頼関係の構築

各担当からご家族への葉書でのお便り（毎月）及び施設便り「輪の和」（毎3ヵ月）で、行事や利用者の活動、生活の様子をお知らせすることにより、ご家族が便りを楽しみにされていることや施設での様子がわかって安心する等の声が寄せられています。

施設内行事「秋祭り」では、ご家族を招待し利用者や職員との交流を図ることができました。

### (2) 活動内容の充実

コロナ禍により、男女合同の活動の予定が男女別での実施になることもありましたが、ドライブ（野外活動）、買物、歩行運動等、戸外での活動を多く取り入れることができました。

コロナ感染予防のため中止していたミュージックケアの講師を招聘し、利用者に直接指導していただくことができました。

### (3) 職員の専門性の向上

施設内研修（全職員参加）を4回実施。

「発達障害の理解と支援について」（高知大学医学部附属病院 教授 脇口明子 Dr.）は、障害の特性や支援方法について学び、活用していく力を身に付けていくことを目的として実施しました。

また、「アート活動の目的について～やまなみ工房の事例から学ぶ～」(施設長 山下完和氏)では、アート活動に対する考え方を日常生活の中で実践しているやまなみ工房から学び、さらに、「絵画ワークショップおよび振り返り研修」（日本女子大学名誉教授・美術家 西村陽平氏）として、利用者が直接指導していただけるワークショップ形式で学んだことを、令和5年度の創作活動計画に盛り込んでいます。

### (4) 組織力の強化による働きがいのある職場づくり

令和4年度の組織体制として、新たにリーダー制を取り入れたことにより、職員一人一人の意見や考え方がリーダーに伝わり、リーダー会で副主任と共に協議した内容が運営会で検討され、職員会で承認、全職員が周知するという流れを確立することができました。

リーダー制により、活動内容にも広がりが見られると共に、より活発になってきています。

さらに、個人の意見が尊重されることにより、仕事への意欲も高まり、やりがいを感じているという感想が職員から聞かれるようになりました。

## 3. 購入・工事関係

### (1) 購入関係

実施月	内容	金額
7月	電解水生成機・電解槽交換	240,020円
7月	行事用備品（折りたたみテーブル・イス）	保護者会寄贈 259,980円
10月	行事用装飾用品（イルミネーションライト）	保護者会寄贈 164,724円
12月	非常用発電機バッテリー交換	242,000円

(2) 工事関係

実施月	内容	金額
5月	改修棟2階 天井トップライト修繕工事	318,000円
8月	四万十市・がけくずれ住家防災対策事業 施設北側法面崩落復旧工事（受益者割合25%） 工事用地賃借料（自己負担）	事業総額 6,149,000円 うち自己負担額 1,537,250円 別途自己負担額 86,400円
8月	井水配管漏水修繕工事（駐車場前私道）	352,000円
2月	井水ポンプ 修繕工事（圧力計取替）	94,380円
3月	汚水放流配管 漏水修繕工事	550,000円

4. 利用者支援

(1) 支援部門【一日のスケジュール】

	月曜～金曜		土曜・日曜・祝日
6:30	起床・モーニングケア		起床・モーニングケア
7:30	朝食		朝食
9:30～ 11:30	各居住区で体操、 朝礼後、3つのグ ループに分かれ、 歩行運動(寮周辺)	農耕作業（近隣の畑） ワークシステム・歩行運動・リ ハビリ・スヌーズレン・創作活 動・音楽鑑賞など (理学療法士 火・木・土)	布団干し、養鶏作業、居室清 掃、余暇活動 個人的な活動 (買物やヘアカット)
11:30～	昼食		昼食
13:30～ 15:30	曜日別に活動	カラオケ、スヌーズレン ミュージックケア ドライブ(野外活動)	余暇活動 個人的な活動 (買物・ヘアカット)
	個人的な活動	買物・ヘアカット	
15:30～	入浴		入浴
18:00～	夕食		夕食
19:00～	余暇時間・イブニングケア		余暇時間・イブニングケア
22:00	就寝		就寝

※歩行運動やバスでの野外活動、ミュージックケアなどは男女合同

(2) 栄養部門

- ① 年に一度嗜好調査を行い、人気のあるメニューを取り入れ、季節の野菜を使用した行事食の提供を行う事ができました。
- ② 給食委託業者と連携して、調理業務を行った。特に衛生面や温度管理等に配慮し、安心・安全な給食を提供することができました。
- ③ 生活習慣病予防のため、管理栄養士、調理員、看護師、生活支援員が連携して健康管理に努めてきました。特に適正体重の維持のため、食の楽しみを損なうことがないダイエットメニューを取り入れると共に揚げ物(フライや天ぷら等)はフライパンで焼いて、脂質の過摂取を控えるよう対応しました。

(3) 看護部門

- ① 支援員からの報告や利用者の話に耳を傾け、必要時通院し、健康を回復する看護に努めました。
- ② 医療機関での新型コロナウイルス感染者増加があり、リハビリを必要とする利用者の受診が難しいことがありました。その際は理学療法士が施設内にて実施しました。
- ③ 救急車要請時の対応として、時間帯に応じた「救急対応フローチャート」及び「緊急時利用者情報」を作成することができました。

【定期健康診断】（年 2 回）

項目		内容
定期健康診断	身体計測	身長（年 2 回） 体重（月 1 回）
	血圧測定	40 歳未満（月 1 回） 40 歳以上（月 2 回）
	尿検査	年 2 回（5 月・9 月）
	血液検査	治療中の疾患がある方は主治医の指示で実施 治療中の疾患がない方は協力医療機関で実施 医師の判断で省略あり
	胸部レントゲン	年 1 回（11 月）
	心電図検査	40 歳以上※医師の指示による
各種がん検診		該当者は原則受診
歯科検診		年 1 回（通年） ※数名ずつ受診、歯石取りや治療

【感染症の予防対策】

項目	内容
感染症対策	インフルエンザワクチン接種（11 月下旬） 新型コロナウイルス ワクチン接種（4 月・10 月）

【受診の状況】

小児科	内科	精神科	外科	整形	歯科	リハビリ	合計 [前年度]
28 (30)	115 (229)	349 (391)	11 (16)	8 (3)	99 (31)	0 (36)	
耳鼻科	泌尿器科	消化器科	皮膚科	婦人科	循環器科		
32 (25)	18 (13)	20 (31)	32 (13)	3 (4)	8 (9)		

5. 利用者状況(令和 5 年 3 月 31 日 時点)

(1) 利用者定員・現員

		定員		現員	前年度
定 員	施設入所	43 名		42 名	43 名
	生活介護	40 名		42 名（契約者数）	43 名（契約者数）
	短期入所	3 名＋空床型		5 名（契約者数）	3 名（契約者数）
	日中一時	若干名		2 名（契約者数）	0 名（契約者数）
構造上の 居室数	新築棟	施設入所用	個室 29 室	25 名（男性）	25 名（男性）
		短期入所用	個室 1 室		
	改築棟	施設入所用	個室 20 室	17 名（女性）	18 名（女性）
		短期入所用	2 人部屋 2 室 2 人部屋 1 室	0 名（女性）	1 名（女性）

## (2) 利用者平均年齢 41.5 歳 (男性 43.2 歳・女性 38.9 歳)

年齢	男性	女性	計	前年度
10代	0名	0名	0名 (0%)	0名 (0%)
20代	3名	4名	7名 (17%)	9名 (21%)
30代	6名	5名	11名 (26%)	11名 (26%)
40代	12名	6名	18名 (43%)	16名 (37%)
50代	3名	1名	4名 (10%)	5名 (12%)
60代	1名	0名	1名 (2%)	1名 (2%)
70代	0名	1名	1名 (2%)	1名 (2%)
計	25名 (60%)	17名 (40%)	42名 (100%)	43名 (100%)

## (3) 障害支援区分 平均 5.2 (男性 5.2・女性 5.1)

障害支援区分	男性	女性	計	前年度
区分4 (重度加算対象者)	8名 (1名)	5名 (3名)	13名 (4名) [31%]	11名 (2名) [26%]
区分5 (重度加算対象者)	6名 (5名)	5名 (4名)	11名 (9名) [26%]	14名 (11名) [32%]
区分6 (重度加算対象者)	11名 (11名)	7名 (5名)	18名 (16名) [43%]	18名 (16名) [42%]
計	25名 (17名)	17名 (12名)	42名 (29名) [100%]	43名 (29名) [100%]

## (4) 障害者手帳

療育手帳 [前年度]	A1	A2	B1	B2	計
	21 [21]	18 [18]	2 [2]	0 [1]	41 [42]

身体障害者手帳 [前年度]	1級	2級	3級	4級	計
	3 [3]	2 [2]	0 [0]	2 [2]	7 [7]

精神障害者保健福祉手帳 [前年度]	4級
	1 [1]

## (5) 利用実績

	延べ人数 [前年度]	延べ日数 [前年度]	利用率 [前年度]
施設入所支援	465名 [512名]	15,354日 [15,239日]	97.8% [97.1%]
生活介護	508名 [511名]	10,880日 [10,835名]	101.1% [100.7%]
短期入所	32名 [28名]	352日 [542日]	32.1% [49.5%]

## 6. 職員体制(配置基準)

職種	正職員	再雇用	準職員	臨時	パート	合計	配置基準
管理者		1名				1名	1名
副管理者		1名				1名	
サービス管理責任者	1名					1名	1名
理学療法士					1名 (0.3)	1名 (0.3)	
看護職員	1名					1名	人員基準 10.3名
生活支援員	17名	5名		1名	4名 (2.4)	27名 (25.4)	1.7:1配置 17.6名
夜勤専門					2名 (1.9)	2名 (1.9)	
ハウスキーパー					3名 (2.6)	3名 (2.6)	
管理栄養士	1名					1名	1名
調理員(出向)	1名					1名	
事務員	1名			1名		2名	
合計	22名	7名	0名	2名	10名 (7.2)	41名 (38.2)	

## 7. 事故・ヒヤリハット ※( )内は前年度の数值

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ヒヤリハット	2 (4)	5 (4)	7 (4)	10 (8)	6 (8)	4 (9)	7 (10)	2 (3)	6 (8)	2 (6)	1 (1)	3 (7)	55 (72)
事故報告	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (1)	0 (2)	0 (0)	0 (2)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	2 (7)
行政事故報告	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (1)	0 (1)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	5 (3)

※ 行政事故報告：7月(利用者3名の投薬飲ませ間違い) 3件  
 2月(投薬後の落葉発見) 1件  
 3月(他害) 1件

## 8. 苦情等

苦情受付・・・0件

## 9. 防災対策

### 【避難訓練及び防災教育】

種別	実施月	消火訓練	通報訓練	避難訓練	炊き出し	防災教育
総合訓練 (2回/年)	6月 12月	○ ○	○ ○	○ ○	○	○ ○
避難訓練 (3回/年)	5月 7月 12月			○ ○ ○	○	
炊き出し訓練 (1回/年)	2月			○	○	

5月 地震からの火災発生を想定した避難訓練

6月 昼食に合わせて、窯を利用した炊き出し訓練

総合避難訓練は火災を想定し、通報訓練や消火栓、消火器を使用した訓練

7月 崖崩れを想定した避難訓練

12月 総合避難訓練は、火災を想定した非難訓練

福祉避難所開設及び運営訓練計画は、コロナ感染防止の観点から地域の方に呼びかけできず、職員間で役割を配置しての訓練

2月 昼食に合わせて、窯を利用した炊き出し訓練

## 10. 実施行事

	施設企画行事	外部参加行事
4月	遠足（お花見会） 変更：バーベキュー、各フロアで食事	
5月		高知県障害者スポーツ大会－不参加
6月	蕨岡小学校との交流会（七夕飾り）	
7月		
8月	バーベキュー・川遊び	蕨岡地区盆踊り－中止
9月		スピリットアート作品出展
10月		
11月	・蕨岡小学校との交流会（芋ほり） ・秋祭り	ゆうあいスポーツ四国大会－中止
12月	クリスマス会 ※食事会のみ開催	ピアふれあい21(オンライン開催)
1月	厄除け神事－中止	
2月	節分豆まき－中止	
3月	慰労会	

## 11. 研修・会議

### 【外部研修実績】

開催日	主催	研修名
6月17日	高知県社会福祉協議会	ケアリーダー研修 ～チーム力を最大限に～
7月11日	高知県福祉研修センター・老人福祉協議会 介護福祉士会	ケアテーマ別研修⑥ 「感染予防基礎」
7月13日	高知県社会福祉協議会	高知県災害派遣福祉チーム スキルアップ研修
	高知県安全運転管理者協議会連合会	安全運転管理者等講習受講
7月22日	高知県社会福祉協議会	ケアリーダー研修 ～チーム力を最大限に～
8月19日	高知県福祉研修センター・老人福祉協議会 介護福祉士会	ケアテーマ別研修⑦ 「リスクマネジメント」
	高知県福祉研修センター・老人福祉協議会 介護福祉士会	ケアテーマ別研修⑧ 「苦情の理解と対応」
9月29日	高知県知的障害者福祉協会	令和4年度 防災第一回研修会
10月13日 14日	高知県障害福祉課	高知県強度行動障害支援者 養成研修（基礎研修）
10月28日	高知県幡多福祉保健所	令和4年度幡多保健所管内給食 施設従事者研修会
11月30日	高知県社会福祉協議会	令和4年度高知県障害者虐待防止 権利擁護研修
12月27日 28日	高知県社会福祉協議会	サービス管理責任者及び 児童発達支援管理責任者実践研修
2月2日 3日	高知県障害福祉課	令和4年度強度行動障害支援者 養成研修（実践）
2月21日	高知県知的障害者福祉協会	令和4年度 第2回防災研修会
2月22日	高知県知的障害者福祉協会	サービス管理責任者及び児童発達 支援管理責任者 更新研修
3月10日	高知県福祉研修センター・老人福祉協議会 介護福祉士会	ケアテーマ別研修⑮ 「急変への気づきと対応」

## 【内部研修実績】

開催日	研修課題	講師
5月10日	発達障害の理解と支援について	高知大学医学部附属病院 臨床教授 脇口 明子 Dr.
7月28日	アート活動の目的について ～やまなみ工場の事例から学ぶ～	やまなみ工房 施設長 山下 完和氏
9月7日	障害者虐待について 基本事項	高知県障害者福祉課 チーフ 田村 由隆氏 主 事 田村 竜也氏
2月28日	絵画ワークショップおよび 振り返り研修	日本女子大学 名誉教授・美術家 西村 陽平氏
5月28日 6月25日 7月29日 8月26日 9月30日 10月28日 11月19日 12月16日 1月20日 2月25日 3月30日	ミュージックケア	岩城 美喜江氏

### 1.2. 地域連携

- ・ 蕨岡地区の自主防災組織の協力を得て福祉避難所運営訓練を計画していましたが、コロナ感染防止の観点から実施できませんでした。
- ・ 地域の中の施設としての役割として、地域の行事や出役のお手伝いや行事等にも積極的に参加し関係づくりを計画していましたが、コロナ感染防止の観点から参加できませんでした。
- ・ 地域交流の一環である蕨岡小学校との芋ほり、七夕飾りを実施することができました。

### 1.3. 今後の課題

令和4年度は農耕作業を縮小して活動の一環として行うに当たっての配慮や工夫、スノーレン室の活用を日中活動に取り入れながら成果や課題等を検証し、男女合同での日中活動の見直しを図ってきました。

令和5年度は、農耕作業を廃止し、「軽作業」と改めでの畑作業や花壇の手入れ、洗車や施設周辺の環境美化、新たに取り入れる野外活動と連動した創作活動、絵本の読み聞かせ等、一人一人が意欲的に「やりたい、やってみたい」と思える活動内容の定着を目指して取り組みたいと考えています。

令和 4 年 度  
社会福祉法人 一条協会  
事業報告書

事業所名：多機能型事業所 四万十工房

事業種名：就労継続支援A型  
生活介護



# 令和4年度 多機能型事業所 四万十工房 事業報告書

## 1. 事業の実施概要

### (1) 就労継続支援A型事業所 四万十工房

利用者個々の能力や障害特性に配慮しつつ、木工作业の中で適材適所を念頭に作業配置をすることで、それぞれがやりがいを感じながら仕事に取り組むことができるよう支援しました。

また、時間の順守や挨拶、返事、有給休暇の申請方法等、一般就労するうえで必要な職場マナー等が身に付くよう支援しました。

### (2) 生活介護事業所 四万十工房

個別支援計画を基に、利用者の人権や障害特性に配慮しながら、利用者がゆったりと取り組めるよう支援しました。

生産活動では、外部の受託業務に取り組みました。四万十市からは市庁舎清掃およびアメニティー業務、地域の業者数社からは配管部品の並べ作業、筆の組み立て作業、百円均一商材のバーコード貼付作業等のほか、手芸品づくりにも取り組みました。

また、創作活動では、制作意欲の向上や社会参加を促進するため、スピリットアートや四万十市美術展、教育委員会主催の中村地区平和七夕祭へ作品を出展しました。賞を獲得する利用者もおり意欲的に取り組んでいます。さらに、月1回の行事で様々な社会体験ができるよう支援しました。

## 2. 令和4年度の重点課題

### (1) 利用者視点に立った支援

私たち支援者は、利用者の夢や希望を実現する応援者であることを基本に置き、利用者から定期的に希望や思いを聞き取ったり、日々の支援の中で不満や不安な思いを汲み取るなど、一人ひとりに寄り添った支援を行いました。

### (2) 虐待及び不適切支援防止の徹底

ケース会議や職員会議で、利用者の人権に配慮した支援、利用者の立場に立った支援等について話し合いをし、虐待や不適切支援防止にも努めました。また、令和4年度の対応として虐待防止や身体拘束禁止についての勉強会を行い、小さな課題に視点を当てた「呼称の徹底」にも取り組みました。

### (3) 働きがいのある職場づくり

利用者と職員の信頼関係同様、職員間についても信頼関係の構築は重要です。毎日のミーティングやケース会議等で、職員が必ず一言は発言する場を設けて取り組んできました。また、発言があった際は、基本的には否定することなく聴いた上で必要な助言をするよう努めました。年度末にはストレスチェックを実施し、職員それぞれのメンタル状況を把握する取り組みも行いました。

### 3. 購入・工事関係

(1) 購入関係  
特になし

(2) 工事関係  
特になし

### 4. 利用者状況（令和5年3月31日時点）

(1) 就労継続支援A型

① 定員・現員状況 定員：10名  
現員：6名(男性：6名・女性：0名)

② 利用者平均年齢 41.5歳（男性：41.5歳 女性：0名）

年齢	男性	女性	計	前年度
10代	0	0	0（0%）	0（0%）
20代	1	0	1（16%）	1（14%）
30代	1	0	1（16%）	2（28%）
40代	4	0	4（68%）	4（58%）
50代	0	0	0（0%）	0（0%）
60代	0	0	0（0%）	0（0%）
70代	0	0	0（0%）	0（0%）
計	6（100%）	0（0%）	6（100%）	7（100%）

③ 障害支援区分 平均2.5（男性2.5・女性0）

障害区分	男性	女性	合計	割合 [前年度]
区分6	0	0	0	0% [0%]
区分5	0	0	0	0% [0%]
区分4	3	0	3	50% [57%]
区分3	1	0	1	17% [14%]
区分2	0	0	0	0% [0%]
区分なし	2	0	2	33% [29%]
合計	6	0	6	100% [100%]

※男性利用者1名が、令和5年2月7日で退職し、2月8日に一般就労。

(2) 生活介護

① 定員・現員状況 定員：10名  
現員：11名(男5名・女6名)

② 利用者平均年齢 45歳(男性：40.0歳 女性：48.7歳)

年齢	男性	女性	計	前年度
10代	0	0	0(0%)	0(0%)
20代	2	1	3(27%)	3(25%)
30代	0	0	0(0%)	0(0%)
40代	1	2	3(27%)	5(42%)
50代	2	2	4(37%)	3(25%)
60代	0	0	0(0%)	0(0%)
70代	0	1	1(9%)	1(8%)
計	5(45%)	6(55%)	11(100%)	12(100%)

③ 障害支援区分 平均3.5(男性3.6・女性3.5)

障害区分	男性	女性	合計	割合 [前年度]
区分5	1	0	1	9% [8%]
区分4	1	3	4	36% [42%]
区分3	3	3	6	55% [50%]
区分2	0	0	0	0% [0%]
合計	5	6	11	100% [100%]

※女性利用者1名が、令和5年3月31日に他法人の障害者支援施設へ入所。

## 5. 支援内容

### (1) 就労継続支援A型

営業時間	8：45～17：00
就労支援	利用者一人ひとりの障害特性や得意・不得意を考慮して、適材適所の作業配置に努めるとともに、一般就労に必要なスキルを身につけることができるよう支援しました。
作業科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 桧・杉材フローリング・ピーリングの製造・販売及び賃加工</li> <li>● 桧・杉材丸太椅子・ディスプレイ台の製造・販売</li> <li>● 広葉樹薪の製造・販売</li> </ul>
製品 アイテム	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 『桧・杉』2m・3m・4m×108×15 フローリング材</li> <li>● 『桧・杉』2m×90～105×10 ピーリング材</li> <li>● 丸太椅子：直径30cm～34cm×高さ40cm～50cm</li> <li>● ディスプレイ台：①直径18～20cm ②直径25～27cm (高さは各5、10、15cm)</li> <li>● 広葉樹薪 ①結束薪=長さ30cm、5kg/束 ②コロコロ薪=長さ約25cm以下不揃い、10kg/箱</li> </ul>
主な 得意先	(株)HIKARI 高知龍馬木材、西部木材センター、高幡木材センター、上村製材所 (株)森岡木材、(株)M、(株)鹿児島屋、(株)ミロク商事、(株)カツマジヤパン (有)池川木材工業、(株)相愛、(株)フタガミ etc.
売上	18,261,311円

### (2) 生活介護日中活動

営業時間	8：45～16：30
生活支援	利用者一人ひとりの障害特性を考慮しつつ、一人で出来る事を増やせるように支援を行いました。
基本活動	<p>(趣味活動)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 創作活動、アート作品制作・出展、体力づくり、レクリエーション活動等</li> <li>● 買い物、行事</li> </ul> <p>(作業科目)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 四万十市庁舎5Fフロア清掃受託作業</li> <li>● 四万十市庁舎内のアメニティー(植栽)業務</li> <li>● (株)「M」受託作業(桧ポプリ、桧木材バーコードシール貼付等)</li> <li>● (株)タイム技研の受託作業(配管部品の並べ)</li> <li>● (株)コーヨーの受託作業(筆の組み立て)</li> <li>● 手芸(アクセサリ・キーホルダー等)作成</li> </ul> <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 環境美化活動として、近隣のごみ拾い、事業所敷地内の草引き等の取り組み</li> </ul>
健康管理	内科検診(1回/年) 歯科検診(1回/年) 精神検診(コロナのため中止)

(3) 実施行事

実施日	名称・内容等	場 所
4月	マクドナルド&ドライブ	黒潮町
5月	ドライブ&DVD鑑賞	四万十市周辺、事業所内
6月	ドライブ	四万十市周辺
7月	川遊び&カレーづくり	伊才原河原
8月	ドライブ&DVD鑑賞	四万十市周辺、事業所内
9月	ドライブ	四万十市周辺
10月	焼肉&ドライブ	事業所内、鴨川
11月	外食&ドライブ	宿毛・大月・土佐清水
12月	クリスマス会	事業所内
1月	新春ごみ拾い&お汁粉&書初め	事業所周辺
2月	節分&ドライブ	事業所内、土佐清水市
3月	慰労会	宿毛・大月・土佐清水

外出自粛の措置が取られる中、利用者の買い物や外出の機会が少なくなっており、利用者の楽しみを少しでも増やそうと、月に1回の行事のほかに、買い物支援を実施しました。

日中活動の中で外出の機会をつくることや少人数での買い物の機会をつくることなどにより、利用者の精神的負担の軽減に努めました。

6. 看護等の実績

【利用者】

実施日	事業種別	実施人数	実施機関	特記事項
4/4	新型コロナワクチン接種3回目	女性1名	木俵病院	集団接種
4/5	新型コロナワクチン接種3回目	男性1名 女性2名	木俵病院	集団接種
4/6	新型コロナワクチン接種3回目	男性6名 1名キャンセル	木俵病院	集団接種 後日家庭対応
4/7	新型コロナワクチン接種3回目	男性6名	木俵病院	集団接種
4/26	検尿（前期）	男性12名 女性2名	高知県総合 保健協会	1名未提出
5/13	検尿2次、再提出	男性2名 女性1名	高知県総合 保健協会	1名未提出
10/28	検尿（後期）	男性13名 女性3名	高知県総合 保健協会	1名未提出
11/9	検尿2次、再提出	男性2名 女性1名	高知県総合 保健協会	1名未提出
11/22	インフルエンザ予防接種	男性4名 女性2名	小原外科	集団接種

実施日	事業種別	実施人数	実施機関	特記事項
11/22	インフルエンザ予防接種	男性 4 名 女性 2 名	小原外科	集団接種
11/24	インフルエンザ予防接種	男性 10 名 女性 1 名	小原外科	集団接種
11/30	歯科健診	男性 14 名 女性 5 名	協力医 松岡歯科	1 名欠席
12/2	内科健診	男性 14 名 女性 4 名	協力医 木俣病院	2 名欠席
	精神科健診		協力医 渡川病院	中止 (コロナ対応)

#### 【職 員】

実施日	事業種別	実施人数	実施機関	特記事項
5/19	吐物処理講習	4 名	事業所	
11/4	AED 講習	6 名	事業所	
12/20	新型コロナウイルス感染症集中的検査開始	8 名	高知県	週 3 回実施

#### 7. 事故及びヒヤリハット ※ ( ) 内は 3 年度の数値

事故の状況により市町村、県への報告をガイドラインに沿って実施しました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ヒヤリハット	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (2)	0 (1)	1 (4)
事故報告	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (2)
行政事故報告	0 (0)												

#### 8. 苦情等

苦情受付・・・0 件

苦情受付相談箱設置、苦情受付担当者、第三者委員など、相談受付体制のお知らせはしていますが、受付実績はありませんでした。

## 9. 職員体制

(1) 職員体制（令和5年3月31日時点 在職者数）

【 A型…法定支援員配置 7.5 : 1 】 【生活介護…法定支援員配置 6 : 1 】

職 種	常 勤	非常勤	兼 務	合 計
管理者			1	1
副管理者・サービス管理責任者	1			1
生活支援員（A型）	2			2
生活支援員（生活介護）	3			3
職業指導員	1			1
事務員			1	1
看護師			1	1
合 計	7		3	10

## 10. 研修・会議等

(1) 外部研修及び会議

支援の充実を図るための職員研修を実施。

開催日	研 修 名	実施主体
6/14	第1回高知県知的障害者福祉協会理事会 web 会議	高知県知的障害者福祉協会
	第1回幹部職員研修会 web	
7/14	工賃向上関連事業説明会	高知県障害保健支援課
7/28	工賃向上に向けた検討会	高知県障害保健支援課
8/29	サービス管理責任者等更新研修 web	高知県障害福祉課
2/28	障害者虐待防止・権利擁護研修	高知県障害福祉課
3/27	第2回高知県知的障害者福祉協会理事会 Web 会議	高知県知的障害者福祉協会

(2) 内部研修

開催日	研 修 名	実施主体
5/10	発達障害・知的障害者の基礎研修 web 会議	蕨岡拠点 わかふじ寮（蕨岡）
9/28	障害者虐待防止研修（ビデオ）	岩田拠点 虐待防止委員会
1/18	犯罪防止教室	岩田拠点 共同生活援助事業所

※上記の他、看護関係研修

(3) 内部会議

- ・職員会議（毎月第3水曜日）
- ・運営会（第1水曜日）
- ・ケース会議（A型：毎月第2火曜日／生活介護：毎月第2木曜日）
- ・個別支援計画検討会議（8月、2月）

### 1.1. 防災対策

防災訓練を以下のとおり実施しました。

実施日	内 容
7月28日	避難訓練、消火訓練、通報訓練
9月1日	シェイクアウト訓練（豪雨による風水害、土砂災害訓練）
2月9日	避難訓練、消火訓練、通報訓練
3月8日	避難訓練、消火訓練、（豪雨による風水害、土砂災害）

### 1.2. 各委員会の活動

委員会名	回数	委員数	内 容
虐待防止委員会	3回／年	7名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待防止のために必要な体制整備、研修計画の立案及び実施。</li> <li>・虐待防止マニュアルの点検、見直し。</li> <li>・身体拘束適正化指針を作成し周知。</li> <li>・やむを得ず身体拘束をする場合の3要件、及び記録の整備等についての周知。</li> <li>・虐待防止のためのセルフチェック、呼称セルフチェックを実施。</li> </ul>
感染対策委員会	4回／年	4名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型感染症BCPの点検、見直し。</li> <li>・感染所に罹患しないための感染対策及び感染が発生した時の対処方法の取りまとめ。</li> <li>・新型コロナに利用者・職員が感染した際に、対策本部を立ち上げ対応策を協議。</li> </ul>
防災委員会	4回／年	4名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・非常災害対策マニュアル及びBCPの点検、見直し。</li> <li>・非常災害を想定した避難訓練の計画及び実施。</li> </ul>
栄養管理委員会	2回／年 (蕨岡・岩田拠点合同)	7名	給食の安全性と衛生面を担保することを目的に、メニュー、食事内容・提供方法等について定期的に委託業者と情報交換を実施。

### 1.3. 今後の課題

#### 【就労継続支援A型】

主たる対象は知的として、利用者定員10名に対して現員が6名、月給換算63,234円、時給換算411円と非常に厳しい状態にあります。特別支援学校の進路担当教諭や相談支援事業所、障害者就業・生活支援センター「ラポール」、ハローワーク等へのアプローチは行ってきましたが、令和4年度は1件の問い合わせもありませんでした。ハローワークや「ラポール」からは、「精神障害（発達障害）で相談に来られる方が圧倒的に多くなり、知的の人は少なくなっている。」「ハローワークのいくつかの求人の中に、四万十工房の紹介書も持参して相談に来るが、選択肢の中で他の所を希望される。」「精神障害の方は、これまで様々な仕事を経験された方が多いので、木工よりは他の仕事を選ばれる方が多い。また、

最低賃金以下では難しい。」との説明があります。

また、工場部門の令和4年度売り上げは約1,800万円で、1,800万円の内の3分の1の約600万円が薪の売り上げです。フローリングだけで売上げが5,600万円以上あった10年前と比較すると激減しています。

就労会計の赤字が続いている状況で、事業会計で赤字を被ってきましたが、危険な状態に近づいているとの評価を税理士から受けています。柱となるような他の収入源もない当法人においては、就労継続支援A型事業継続の是非を検討せざるを得ないような状況にあり、令和4年度第4回理事会で報告したとおり、A型事業の継続か中止か運営体制を協議し、方向性を決定するとともに、多機能型事業所四万十工場の運営体制の見直しを考えたいと思っています。

#### 【生活介護】

利用者の平均年齢が45歳となり、50歳以上の方が11名中5名と高齢化には至らないまでも、それを見据えた取り組みも必要になっています。利用者のほとんどの方が現状程度の創作活動と生産活動をご希望しており、現状を継続しつつ、日課の中にウォーキングやレクリエーション等を取り入れ、健康や体力維持を図ります。

また、職員の支援力強化やキャリアアップのため、OJT（職場内研修）、OFF-JT（職場外研修）の活用を進めます。事業継続には必要な資格取得も重要な課題です。先輩職員から後輩職員へスムーズに後継できるよう研修計画の策定、スーパービジョン、職場の仕事の見える化など、一步一步、着実に取り組みを進めることで、法人理念を踏まえた質の高い支援力を持つ職員の育成に努めます。



令和 4 年 度  
社会福祉法人 一条協会  
事業報告書

事業所名：生活介護事業所 ごり工房

事業種名：生活介護



# 令和4年度 生活介護事業所ごり工房 事業報告書

## 1. 事業の実施概要

個別支援計画に基づき、利用者の人権や障害特性に配慮した支援を行いました。

生産活動では、業者からの受託業務（ゴルフボール洗浄作業、百円均一商材）や農福連よるピーマン袋詰作業等を行いました。

また、創作活動では、制作意欲の向上や社会参加を促進するため、教育委員会主催の中村地区平和七夕祭や四万十市美術展、スピリットアート（高知県障害者美術展）への出展をしました。

月1回の行事では、様々な社会体験や自然と触れ合いが出来るものを提供しました。

## 2. 令和4年度の重点課題

### (1) 利用者視点に立った支援

利用者と生活支援員の安心感・共感に基づく信頼関係をつくるため、朝の受け入れ時のお迎えの挨拶や休憩時間には、積極的に声をかけてコミュニケーションを図るよう全員で取り組みました。また、面談や日頃の会話の中で聞いたことなどを含め、本人の思いを聴き、利用者の意向・意思を反映した個別支援計画に基づき支援を行いました。

### (2) 虐待及び不適切支援防止の徹底

虐待防止マニュアルの見直しや身体拘束指針の周知、虐待防止研修・セルフチェックを行いました。

また、岩田地区虐待防止委員会において、利用者の人権に配慮した支援、利用者の立場に立った支援等について話し合いを行い、令和4年度の対応として「呼称問題」に取り組み、ケース会・職員会で周知するとともに、啓発ポスターなどの掲示と年2回の呼称アンケートを行いました。2回目のアンケート結果からも、呼称の改善が確認できました。

### (3) 働きがいのある職場づくり

職員の提案や意見を汲み上げられるよう、朝のミーティングの時間を作りました。

また、職員間で相談がしやすい環境づくりとして、「風通しの良い職場環境」について話をする機会を持つとともに、ストレスチェックを取り入れ、職員各々のメンタル状況を把握する取り組みも行いました。

## 3. 購入・工事関係

### (1) 購入関係

特になし

### (2) 工事関係

特になし



## 5. 支援内容

### (1) 生活介護日中活動

営業時間	8：45～16：30
生活支援	利用者一人ひとりの障害特性を考慮して、少しでも一人で出来る事を増やせるように支援を行いました。
基本活動	<p>(趣味活動)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 創作活動、スピリットアート作品制作、散歩、レクリエーション、リズム体操、ミュージックケア等</li> </ul> <p>(作業科目)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 農福連携事業（ピーマンの袋詰め等）</li> <li>● 栓製品の百均商材の受託作業</li> <li>● 端材を活用したアクセサリー・キーホルダー等グッズ作成</li> <li>● 「ケナフ」皮剥ぎ（2～3月）</li> </ul> <p>簡単な作業を取り入れる事で、全員が作業に参加出来るように工夫するとともに、作業時間の厳守など、作業への取り組み姿勢の向上に努めました。</p>
社会生活・参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 作成した端材工作の製品を「道の駅」「ホテル」など人の集まる場所に置かせてもらい、販売を行いました。</li> <li>● ぼっちり村と連携し、整容や挨拶など基本的な社会ルールを身につけてもらえるよう支援しました。</li> <li>● 衛生・健康管理については、手洗いやうがいの見守り、必要に応じて正しいやり方の支援を行いました。</li> </ul>
健康管理	内科検診（1回/年）、歯科検診（1回/年）、精神検診（中止）

### (2) 実施行事

実施月	名称・内容等	場 所
4月	香山寺・下田公園散策	香山寺
5月	水族館・海底館	土佐清水市
6月	窪川駅見学・周辺散策	窪川
7月	薫焼き体験	土佐佐賀
8月	流し素麺・ドライブ（買い物）	事業所・宿毛方面
9月	BBQ	事業所（工場）
10月	ミカン狩り	大月（コーラルフルーツ）
11月	物づくり・買い物	事業所
12月	クリスマス会	事業所内
1月	お正月あそび（凧あげ）買い物	赤鉄橋付近
2月	豆まき	事業所内
3月	慰労会	新ロイヤルホテル

外出自粛等の措置が取られる中、利用者の買い物や外出の機会が少なくなっており、利用者の楽しみを少しでも増やそうと、月に1回の行事に買い物支援を加えました。

日中活動の中で、外出の機会をつくることや少人数での買い物の機会をつくることなどにより、利用者の精神的負担の軽減に努めました。

### (3) 日中一時支援事業

ご家族からの依頼があり、1名受け入れ日中一時支援事業開始（4月～）。

## 6. 看護等の実績

### 【利用者】

実施日	事業種別	実施人数	実施機関	特記事項
4/4	新型コロナワクチン接種 3 回目	女性 3 名	木俵病院	集団接種
4/5	新型コロナワクチン接種 3 回目	男性 1 名 女性 2 名	木俵病院	集団接種
4/6	新型コロナワクチン接種 3 回目	男性 6 名 1 名キャンセル	木俵病院	集団接種
4/7	新型コロナワクチン接種 3 回目	男性 6 名	木俵病院	集団接種
4/26	検尿（前期）	男性 12 名 女性 2 名	高知県総合 保険協会	1 名未提出
5/13	検尿 2 次、再提出	男性 2 名 女性 1 名	高知県総合 保険協会	1 名未提出
10/28	検尿（後期）	男性 13 名 女性 3 名	高知県総合 保険協会	1 名未提出
11/9	検尿 2 次、再提出	男性 2 名 女性 1 名	高知県総合 保険協会	1 名未提出
11/22	インフルエンザ予防接種	男性 4 名 女性 2 名	小原外科	集団接種
11/24	インフルエンザ予防接種	男性 10 名 女性 1 名	小原外科	集団接種
11/30	歯科健診	男性 14 名 女性 5 名	協力医 松岡歯科	1 名欠席
12/2	内科健診	男性 14 名 女性 4 名	協力医 木俵病院	2 名欠席
	精神科健診		協力医 渡川病院	中止 (感染対応)

### 【職員】

実施日	事業種別	実施人数	実施機関	特記事項
4/19	吐物処理講習	4 名	事業所	
11/4	AED 講習	6 名	事業所	
12/20	新型コロナ感染症集中検査開始	8 名	高知県	週 3 回実施

## 7. 事故及びヒヤリハット ※（ ）内は 3 年度の数値

事故の状況により市町村、県への報告をガイドラインに沿って実施しました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ヒヤリハット	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (2)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	1 (6)
事故報告	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)								
行政事故報告	0 (0)												

## 8. 苦情等

苦情受付・・・0件

苦情受付相談箱設置、苦情受付担当者、第三者委員など、相談受付体制のお知らせはしていますが、受付実績はありませんでした。

## 9. 職員体制

(1) 職員体制（令和5年3月31日時点 在職者数）

【生活介護・・・法定支援員配置 5:1】

職 種	常 勤	非常勤	兼 務	合 計
管理者			1	1
副管理者			1	1
サービス管理責任者	1			1
生活支援員	4			4
事務員			1	1 (0.5)
看護職員			1	1 (0.2)
合 計	5	0	2.7	7.7

## 10. 研修・会議等

(1) 外部研修・会議

支援の充実を図るための職員研修を実施。

開催日	研修・会議名	実施主体
6/14	福祉協会 第1回理事会 web 会議	高知県知的障害者福祉協会
7/1	新任職員研修 web 会議	高知県福祉研修センター
7/22	中国・四国地区障害者関係職員研究協議会 高知大会 web 会議	高知県知的障害者福祉協会
9/29	防災研修 w e b 会議	高知県知的障害者福祉協会
10/20	明日から使える自立支援の実際	高知県立療育福祉センター
11/7	日中活動支援部会 web 会議	高知県知的障害者福祉協会
11/17 11/18	相談支援従事者現任者研修 web 会議	高知県障害福祉課
12/15	明日から使える自立支援の実際フォローアップ 報告	高知県立療育福祉センター
1/18	犯罪防止教室	中村警察署
1/23 1/24	相談支援従事者現任者研修 web 会議	高知県障害福祉課
2/15	サービス管理責任者等更新研修 web 会議	高知県障害福祉課
2/16	四国地区知的障害関係施設長会 web 会議	高知県障害福祉課

## (2) 内部研修・会議

開催日	研修・会議名	実施主体
5/10	発達障害・知的障害者の基礎研修 web 会議	蕨岡拠点 わかふじ寮（蕨岡）
9/21	障害者虐待防止研修（ビデオ）	岩田拠点 虐待防止委員会

- ・職員会議（毎月第3水曜日）
- ・運営会（第1水曜日）
- ・ケース会議（毎月第2火曜日）
- ・個別支援計画検討会議（8月、2月）

### 1.1. 防災対策

防災訓練を以下のとおり実施しました。

実施日	内 容
7/28	避難訓練、消火訓練、通報訓練
9/1	シェイクアウト訓練（豪雨による風水害、土砂災害訓練）
2/9	避難訓練 消火訓練、通報訓練
3/8	避難訓練、消火訓練、（豪雨による風水害、土砂災害）

### 1.2. 各委員会の設置

委員会	回数	委員	委員会内容
虐待防止委員会	3/年	7	虐待防止マニュアルの見直し、研修・セルフチェック、呼称チェック等
感染対策委員会	4/年	4	新型コロナウイルス対策BCP（ごり工房）の見直し、職場環境等への指導
防災委員会	4/年	4	年4回の南海トラフを想定した、避難訓練・消火訓練 豪雨による土砂災害を想定した避難訓練・備蓄管理 岩田拠点BCP等マニュアルの見直し

### 1.3. 今後の課題

職員の資質向上および質の高い支援の実施があります。法人理念を踏まえた質の高い支援を行うためには、これを行う職員が高い職業倫理と正しい姿勢を身につけ、様々な状況に対応できる実践力を磨く必要があります。いずれも一朝一夕に達成できるものではありませんが、OJT（職場内研修）、OFF-JT（職場外研修）、自己研修の活用や、スーパービジョン、職場の仕事の見える化など、一步一步、着実に取り組みを進めます。

令和 4 年 度  
社会福祉法人 一条協会  
事業報告書

事業所名：共同生活援助事業所 ぼっちり村

事業種名：共同生活援助（介護サービス包括型）



# 令和4年度 共同生活援助事業所 ぼっちり村 事業報告書

## 1. 事業の実施概要

当事業所は、利用者が住み慣れた地域の中で、安心して心穏やかに暮らせるよう支援を行いました。利用者が共同生活を送る中で、必要に応じて食事・入浴・排泄などの介護や相談対応を行い、利用者の社会的自立に向け支援しました。

令和4年4月1日から各ホーム定員を5名に変更し、8ホームで総利用定員が40名、世話人配置を5:1としました。

令和4年4月1日時点で利用者は39名。令和4年度中の新規入居の希望はなく、グループホーム生活が困難となりつつある利用者の状況、ホームの老朽化、建物賃貸契約の更新期間満了等により、令和5年3月末でのぞみ荘を閉鎖し、7ホーム体制としました。利用者の他の事業所への移籍などを行い、総利用定員を令和5年4月1日から35名に変更し、令和5年4月3日時点の利用者現員は34名となっています。

## 2. 令和4年度の重点課題

### (1) 利用者視点に立った支援

「利用者主体の支援」を念頭に、利用者一人ひとりの「思い」を尊重し、それぞれが「望む暮らしの実現」を目指し、支援しました。個々の能力や障害特性を考慮しながら、本人や家族のニーズを反映した個別支援計画を作成し、本人の能力や意欲を生かし、希望する生活が可能となるよう支援をしました。また、社会的自立に向け関係機関と連携し、調整を図りました。

### (2) 虐待及び不適切支援防止の徹底

虐待防止マニュアルの見直しや身体拘束に関する指針の周知、虐待防止研修、セルフチェックを行いました。

また、岩田地区虐待防止委員会において、利用者の人権に配慮した支援、利用者の立場に立った支援等について話し合いを行い、令和4年度の課題として「呼称問題」に取り組み、ケース会・職員会で周知するとともに、啓発ポスターなどの掲示と年2回の呼称アンケートを行いました。2回目のアンケート結果からも呼称の改善が確認できました。

### (3) 働きがいのある職場づくり

職員の意見箱を設置し、「何でも相談できる」ようにするなど、職員の意見や提案ができる環境づくりを行いました。

## 3. 購入・工事関係

### (1) 購入関係

実施	内容	価格(税込)
R4.4	あおい荘 ビルトインコンロ	80,000円
R4.5	のぞみ荘 洗濯機	80,500円
R4.11	非接触式 体温計 8本	47,120円

## (2) 工事関係

実施	内 容	価格 (税込)
R5. 1	とき荘 I 居室鍵の設置	37,840 円
	やまびこ荘 居室鍵の設置	52,700 円

## 4. 利用者状況 (令和 5 年 3 月 31 日 時点)

(1) 定員・現員状況 定員 40 名 (8 ホーム合計)

現員 35 名 (男性 : 22 名 女性 : 13 名)

〔 ※令和 5 年 3 月 31 日付でのぞみ荘を閉鎖  
令和 5 年 4 月 1 日より、総定員数 35 名に変更予定 〕

## (2) 入退居の状況

	人数	内訳
入居	0 名	
退居	4 名	令和 5 年 2 月 男性 2 名 令和 5 年 3 月 男性 2 名

※令和 5 年 4 月に女性 1 名が退居予定

## (3) 利用者の支援区分および年齢

ホーム名		障害支援区分								平均区分	平均年齢
		1	2	3	4	5	6	合計			
1	ひかり荘	0	2	1	1	0	0	4 ( 5)	2.8 (2.6)	41.5 (41.0)	
2	こだま荘	1	1	2	1	0	0	5 ( 5)	2.6 (2.6)	48.8 (47.8)	
3	やまびこ荘	0	0	2	4	0	0	6 ( 5)	3.7 (3.8)	39.7 (35.6)	
4	とき荘	0	0	1	3	0	0	4 ( 4)	3.8 (3.8)	50.0 (49.0)	
5	いちご荘	0	0	2	2	2	0	6 ( 5)	4.0 (4.0)	44.2 (42.6)	
6	うさぎ荘	0	0	2	2	0	0	4 ( 5)	3.5 (3.8)	42.0 (42.4)	
7	あおい荘	0	4	1	0	0	0	5 ( 5)	2.2 (2.2)	43.6 (41.3)	
男性利用者		1	3	7	9	2	0	22 (26)	3.4 (3.4)	42.6 (41.8)	
女性利用者		0	4	4	4	0	0	12 (13)	3.0 (3.2)	46.8 (45.9)	
合計		1	7	11	13	2	0	34 (39)	3.2 (3.3)	44.1 (42.7)	

※R5. 3. 31 で閉鎖したのぞみ荘を除く。

## (5) 利用者通所・就労状況

ホーム名	生活介護	就労継続 支援A型	一般就労
ひかり荘	1名		警備会社1名・清掃業1名・資材会社1名
こだま荘	1名	2名	清掃業1名・塗装業1名
やまびこ荘	6名		
とき荘	4名		
いちご荘	6名		
うさぎ荘	3名		ハウスキーパー 1名
あおい荘	1名		ハウスキーパー 3名 ホテル清掃1名
合計	22名	2名	10名
	34名		

※R5.3.31で閉鎖したのぞみ荘を除く。

## 5. 利用者支援

地域の中での生活を継続できるよう、観察とコミュニケーションにより、規則正しい生活リズムを保つよう支援し、健康な暮らしと生活の質の向上に取り組みました。

## (1) 支援内容

①食事提供支援	平日（通所開所日）朝・夕 休日（通所閉所日） 朝・昼・夕
②環境整備	① 各ホームの居室及び共有スペースの整理・清掃の支援 ② 各利用者の私物（衣類など）の確認・管理及び処分などの支援 ③ 利用者に対する環境整備の意識付け・スキル習得への支援 ④ 感染症予防対策
③健康管理支援	① 健康状態のチェック ② 生活習慣病の予防・・・注意喚起・受診勧奨・食事調整 ③ 病院受診・通院支援と静養時の支援 ④ 感染症予防対策 ⑤ 看護師による健康管理についての助言・指導
④相談・ 助言支援	① 社会生活上の法令遵守と共同生活におけるルールとマナー ② 体調管理 ③ 対人関係の不安や悩み ④ 将来の進路
⑤余暇支援	① ウォーキングや運動の同行支援 ② 外食支援 ③ 買い物同行支援・代行支援 ④ 地域行事への参加調整 ⑤ イベント・行事などの企画・運営
⑥金銭出納支援	共同生活援助サービスに係る費用や、その他の費用（小遣いなど）の金銭管理
⑦家族支援	① 本人及び家族のニーズの把握 ② 帰省の連絡調整（週末・年末年始・GW・盆など） ③ 必要事項の連絡・報告
⑧緊急時支援	緊急時は「緊急時対応マニュアル」に基づき対応

(2) イベント行事

新型コロナの感染防止の観点から、多数のイベント行事が自粛・中止・不参加となりました。実施できたのは以下のとおりです。

実施月	行 事	場 所	参加者
2月	豆まき	岩田地区	15名

6. 看護等の実績

(1) 看護の実施状況等

【利用者】

実施日	事業種別	実施参加人数	実施機関	特記事項
4/4・5・6・7・8	新型コロナワクチン接種3回目	男性 25名 女性 12名	木俣病院 集団接種	1名個別接種
4/27	特定健診	女性 1名	土佐清水市	医療機関
6/8	肺がん検診	男性 8名 女性 5名	四万十市	1名病院フォロー
6/10	子宮頸がん検診	女性 1名	四万十市	
7/6	特定健診・健康診査	男性 5名	四万十市	
7/29	新型コロナワクチン接種4回目	女性 1名	四万十市	
8/1	子宮頸がん検診	女性 2名	四万十市	
9/6・7	特定健診・健康診査	男性 4名	四万十市	
	前立腺がん検診	男性 3名	四万十市	
9/9	肺がん検診	男性 4名 女性 2名	四万十市	
10/7	大腸がん検診	男性 2名	四万十市	
10/16	新型コロナワクチン接種4回目	男性 22名 女性 10名	四万十市 集団接種	1名希望なし 1名入院中 1名未接種
10/17	乳がん検診	女性 1名	四万十市	
10/24	肺がん検診	男性 1名	四万十市	
10/26	乳がん検診	女性 2名	四万十市	
10/27	新型コロナワクチン接種4回目	男性 1名	四万十市	
11/1	特定健診	男性 7名 女性 1名	四万十市	1名入院中 1名病院フォロー
11/4	乳がん検診	女性 2名	四万十市	3名希望なし 1名検査断念

実施日	事業種別	実施参加人数	実施機関	特記事項
11/7	新型コロナワクチン接種 4 回目	女性 1 名	四万十市	
11/10・11・14・29	インフルエンザ予防接種	男性 3 名 女性 3 名	かかりつけ 医療機関他	個別接種
11/11	大腸がん検診	男性 5 名 女性 8 名	四万十市	1 名希望なし
11/19・21・22・24	インフルエンザ予防接種	男性 19 名 女性 8 名	小原外科 集団接種	1 名未接種
11/25	大腸がん検診	男性 5 名 女性 1 名		
12/1・6・15	インフルエンザ予防接種	男性 1 名 女性 2 名	かかりつけ 医療機関他	個別接種
12/10	胃がん検診	男性 1 名	四万十市	保険診療切り替え
12/13	新型コロナワクチン接種 5 回目	女性 1 名	四万十市	
2/3	特定健診	女性 1 名	四万十市	医療機関

#### 【職員】

実施日	事業種別	実施参加人数	実施機関	特記事項
4/19	第 1 回感染症対策委員会	委員 1 名	事業所	
5/19・27・31	吐物処理講習	20 名	看護部	
6/13・14	職員一斉 PCR 検査	21 名	高知県	
8/ 9・10	職員一斉 PCR 検査	23 名	高知県	
8/23	第 2 回感染症対策委員会	委員 1 名	事業所	
11/ 4	AED 講習	17 名	看護部	
11/15	第 3 回感染症対策委員会	委員 1 名	事業所	
12/20～ 2 月	新型コロナ感染症集中的検査開始	8 名	高知県	週 3 回実施
1/18	第 4 回感染症対策委員会	委員 1 名	事業所	
3/29	第 5 回感染症対策委員会	委員 1 名	事業所	

#### (2) 検診及び感染対策の取り組み

ぼっちり村 : 市役所各種がん検診対象者の検診（肺がん、大腸がん、子宮頸がん、乳がん）、各利用者通院計画

感染対策 : 新型コロナ感染症予防徹底のための対策実施、環境整備、物品管理、備蓄準備、感染症 BCP 作成協力

## (3) 通院記録

		精神科	内科	整形	外科	泌尿器	皮膚科	耳鼻科	眼科	歯科	婦人科	合計
4月	実人数	15 (14)	10 (7)	(1)	1		(2)	3 (4)		7 (6)	1 (1)	37 (35)
	延人数	15 (14)	10 (8)	(1)	3		(2)	3 (5)		10 (9)	1 (1)	42 (40)
5月	実人数	16 (15)	7 (6)	1 (1)	1 (1)		2 (3)	2 (1)	1	11 (4)	1 (1)	42 (32)
	延人数	16 (16)	8 (6)	1 (1)	1 (8)		2 (3)	2 (1)	1	31 (7)	1 (1)	63 (43)
6月	実人数	14 (14)	8 (7)	1	1 (1)		1	5 (2)	1	12 (5)		43 (29)
	延人数	14 (15)	10 (8)	1	5 (8)		1	5 (2)	1	28 (6)		65 (39)
7月	実人数	14 (16)	9 (9)		1 (1)		3 (1)	(4)	1 (1)	9 (7)	1	38 (39)
	延人数	14 (16)	10 (12)		1 (6)		3 (1)	(4)	1 (1)	18 (14)	1	48 (54)
8月	実人数	17 (17)	8 (9)				(1)			5 (5)		30 (32)
	延人数	29 (30)	9 (9)				(1)			10 (9)		48 (49)
9月	実人数	15 (20)	10 (9)	1 (2)			4	3 (4)	1 (2)	5 (6)		39 (43)
	延人数	17 (21)	10 (11)	1 (3)			4	3 (4)	1 (2)	8 (9)		44 (50)
10月	実人数	13 (16)	6 (6)		1 (1)		1	2 (2)	(2)	6 (7)	1	30 (34)
	延人数	14 (17)	6 (6)		1 (1)		1	2 (2)	(2)	18 (14)	1	43 (42)
11月	実人数	14 (15)	12 (4)	(2)	(1)		3 (1)	2	(1)	10 (9)	1	42 (33)
	延人数	19 (16)	12 (4)	(2)	(1)		3 (1)	2	(1)	20 (12)	1	57 (37)
12月	実人数	13 (17)	13 (6)	(1)	1		(1)	2 (5)	2 (1)	13 (10)		44 (41)
	延人数	15 (17)	13 (6)	(1)	1		(1)	2 (5)	2 (1)	28 (19)		61 (50)
1月	実人数	13 (16)	8 (4)		2		2 (1)	(3)	1 (1)	11 (9)		37 (34)
	延人数	13 (16)	8 (5)		3		2 (1)	(3)	1 (1)	24 (13)		51 (39)
2月	実人数	14 (16)	12 (8)		1		1 (1)	3	1 (1)	9 (1)		41 (27)
	延人数	14 (17)	12 (9)		2		1 (1)	3	1 (1)	11 (1)		44 (29)
3月	実人数	13 (16)	9 (10)		1 (2)		3 (1)	5 (2)		15 (12)		46 (43)
	延人数	14 (16)	10 (10)		1 (5)		3 (1)	5 (3)		22 (18)		55 (53)
合計	実人数	171 (192)	112 (85)	3 (7)	10 (7)	0 (0)	20 (12)	27 (27)	8 (9)	113 (81)	5 (2)	469 (422)
	延人数	194 (211)	118 (94)	3 (8)	18 (29)	0 (0)	20 (12)	27 (29)	8 (9)	228 (131)	5 (2)	621 (525)

※労災なし

(4) 入院対応

名 前	病 院 名	期 間	転機
女性 A	幡多けんみん病院	5/17～5/27	軽快
男性 B	土佐病院	10/12～11/25	転院
男性 B	渡川病院	11/25～2/3	退院・退所

7. 事故及びヒヤリハット ※ ( ) 内は前年度の数值

事故対応マニュアルに沿って対応し、ガイドラインに沿って事故の状況により、市町村、県へ報告をしました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ヒヤリハット	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	2 (4)
事故報告	1 (0)	0 (0)	1 (0)										
行政事故報告	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)

4月 あおい荘 ガスコンロ消し忘れ

事故報告・行政事故報告

6月 利用者の夜間無断外出

ヒヤリハット

7月 利用者の他利用者への暴力行為

ヒヤリハット

10月 利用者の刃物での威嚇行為・警察対応

行政事故報告

8. 苦情等

苦情受付・・・0件

苦情受付相談箱の設置、苦情受付担当者など、相談受付体制のお知らせはしていますが、受付実績はありませんでした。なお、相談窓口は下記のとおりでした。

相談窓口	苦情受付担当者	： 畑中 基 (サービス管理責任者)
	苦情解決責任者	： 松岡 紀夫 (管理者)
	第三者委員	： 大塚 和助 (社会福祉法人一条協会 評議員)
		山沖 直樹 (司法書士)
		上田 宜洋 (社会保険労務士)
	利用時間	： 9：00～16：00 (土・日・祝日除く)
	電話番号	： 0880-34-9380
FAX番号	： 0880-34-5880	

## 9. 職員体制(配置基準)

職 種	正職員	準職員	臨時	世話人	再雇用	パート	合 計	配置基準
管理者（兼務）	1						1	1
副管理者（兼務）	1						1	
サービス管理責任者	2						2	2
世話人				2	6		8	8
生活支援員			1		2	1	4	4.7
生活支援員：夜間						4	4	
事務員（兼務）	1	1					2	
合 計	6	1	1	10		5	22	

### (3) 職員勤務状況

勤務場所	ホーム名	勤務内容		
市 内	ひかり荘 こだま荘 あおい荘 のぞみ荘	世話人（開所日） 6:00 ～ 8:30 16:00～20:00 （閉所日） 10:00 ～ 13:00 14:30～18:00		
		生活支援員		
		<table border="1"> <tr> <td>代替世話人</td> <td>世話人に準ずる</td> </tr> <tr> <td>日 勤</td> <td>9:00 ～ 16:30</td> </tr> </table>	代替世話人	世話人に準ずる
代替世話人	世話人に準ずる			
日 勤	9:00 ～ 16:30			
岩田地区	やまびこ荘 とき荘 いちご荘 うさぎ荘	世話人（開所日） 6:15 ～ 8:45 16:00～20:00 （閉所日） 6:00 ～ 13:15 12:45～20:00 （閉所日とき荘） 10:00 ～ 13:00 14:30～18:00		
		生活支援員		
		<table border="1"> <tr> <td>代替世話人</td> <td>世話人に準ずる</td> </tr> <tr> <td>日 勤</td> <td>9:00 ～ 16:30</td> </tr> </table>	代替世話人	世話人に準ずる
代替世話人	世話人に準ずる			
日 勤	9:00 ～ 16:30			
ぼっちり村 事務所		サービス管理責任者 8:30 ～ 17:30 生活支援員 8:30 ～ 17:30		
※各ホーム世話人は常勤で配置。				

## 10. 研修・会議等計画

### (1) 外部研修

支援の充実を図るため以下の研修に参加しました。

（新型コロナ対策で WEB 開催）

開催日	実施主体	研修名
12/12	愛媛県知的障害者福祉協会	四国地区知的障害関係職員研修会
2/15	高知県・高知県社会福祉協議会	サービス管理責任者等
2/22		
2/21	高知県知的障害者福祉協会	防災研修会
2/28	高知県	虐待防止・権利擁護研修

## (2) 会議

ぼっちり村職員会	毎月	25日を目安 8:30より
岩田地区職員会	毎月	第3水曜日
ケース検討会議	適宜	必要に応じて随時
岩田地区運営会議	毎月	第1水曜日 管理者・主任・副主任・サビ管
個別支援計画検討会議	年2回	8月・2月を目安（必要に応じて随時）

## 1.1. 防災対策

### (1) 防災訓練

実施日	内容	備考
5/24	火災通報・消火・避難訓練	
6/23	地震避難・消火・通報訓練	
9/ 1	シェイクアウト訓練及び避難訓練	四万十市・岩田拠点 合同参加
10/25	消火訓練・風水害想定避難訓練	
2/ 9	地震・火災避難・消火訓練	岩田拠点 合同参加
3/ 8	地震・風水害避難・消火訓練	岩田拠点 合同参加

※新型コロナウイルスの状況を判断し、ぼっちり村の8月分・12月分訓練は中止とした。

### (2) 避難場所

	ホーム名	避難場所
1	岩田地区4ホーム (やまびこ・とき・いちご・うさぎ)	ごり工房2階食堂 岩田地区集会所
2	ひかり荘	具同小学校・防災センター
3	のぞみ荘・あおい荘	中村小学校・市役所
4	こだま荘	中村南小学校

## 1.2. 課題について

当法人のグループホームに限らず、幡多地域でのグループホーム利用者が減少傾向にあり、他の法人においてもグループホームの閉鎖があります。利用ニーズの減少やグループホーム生活が困難になりつつある利用者の現状を踏まえ、令和4年度第4回理事会で報告したとおり、令和5年度中にグループホームの再編を更に進め、6ホームの体制に向けて取り組みます。